Clusterでフラルド作りたい人集 21:00開始形定 

#### Twitter @vins\_cluster



## vinsです。Logicとか多用したワールドが好きです GameJAM 2020冬では「カンヅメRPG」で 大賞もらいました

#### Logic勉強会

- の初心者~中級者ターゲット
- ●過去のvinsの記事や動画の 紹介も多くなると思います

# で、早速過去の勉強会の繰り返しになりますが

#### そもそもCCKの場合、Logicというのは データ保存機能でもある

HPやMP、鍵とったフラグ、銃の残弾、 ゲーム残り時間、チームの得点、

倒さなきやいけない残り敵数……

#### ItemLogic

アイテムにデータを保存する。必要なら 計算もする。必要ならメッセージも送信する。

(例:銃の残弾管理、敵のHPや行動管理)

#### PlayerLogic

プレイヤーにデータを保存する。必要なら(ry

(例:HPやMP、EXPやLV、攻撃力や防御力、

現在の速度やジャンプ力、カギとったフラグ)

前にやった

## ItemLogic PlayerLogic GlobalLogicの使い分け

ここの掘り下げは第1回ゆるゆる勉強会の

PDFと動画で

(イベントページにリンクを張っています)



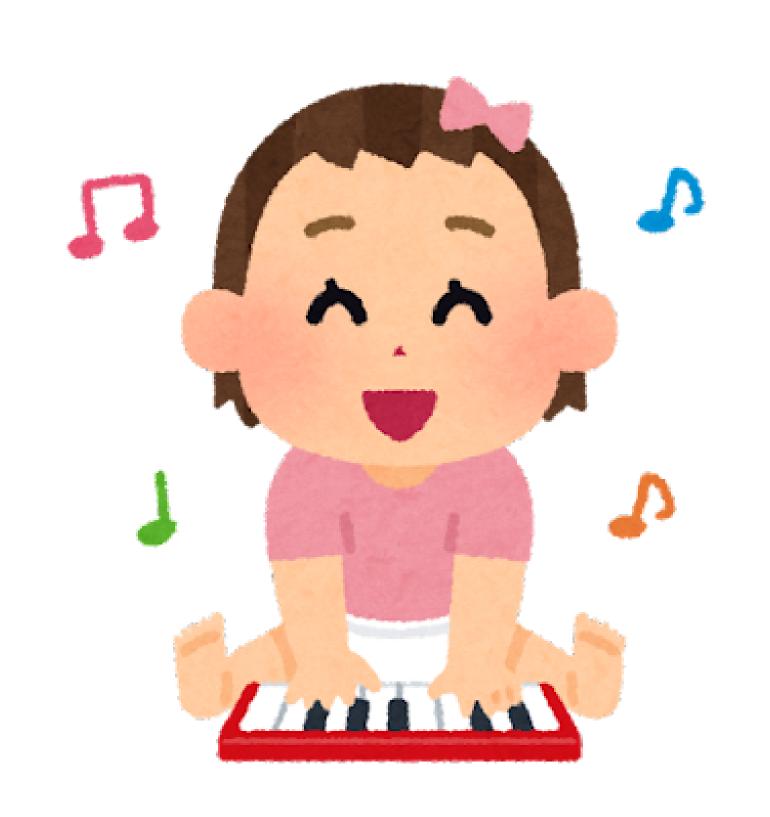
## とはいえ、もちろん保存だけが Logicの機能ではない



- の数字を保存する
- の計算する
- の条件チェック

(※「保存」といっても特殊な処理をしない限り、 ワールドを出たら基本的にデータは消える)

## 



#### 

「違う音が順番に鳴る Itemをつくります 多分初心者向け

#### OnCreateItemTrigger



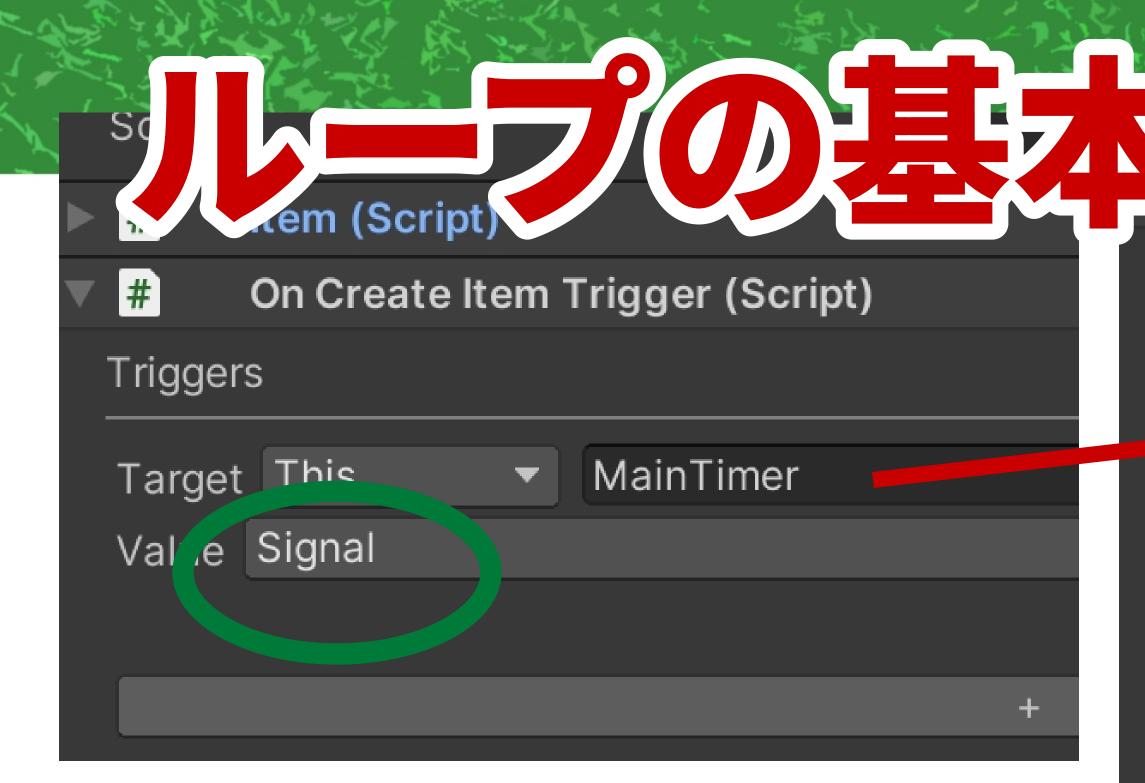
ItemTimer シタイマーは 永久ループ

ItemLogic

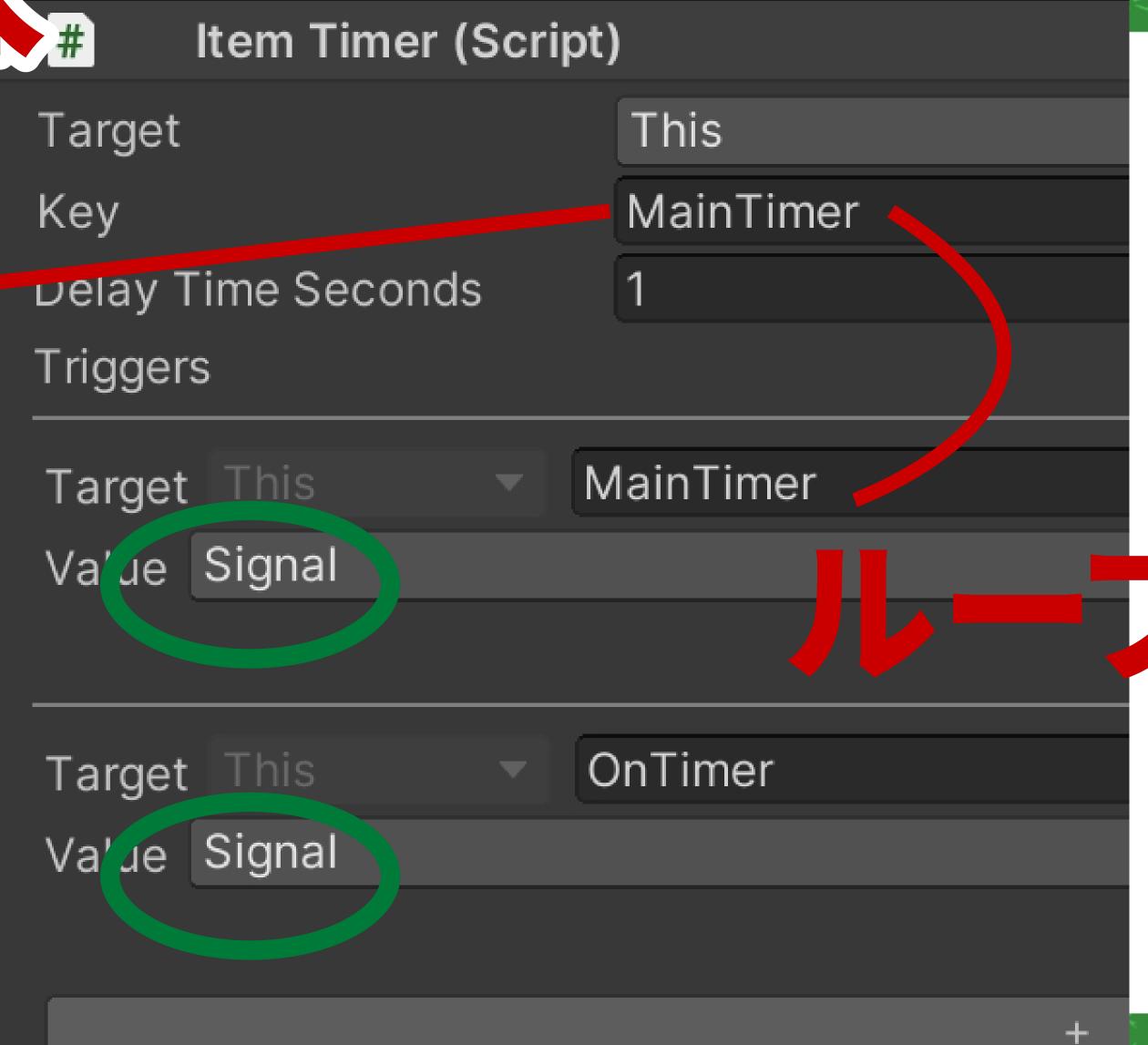
PlayAudio SourceGimmick PlayAudio SourceGimmick

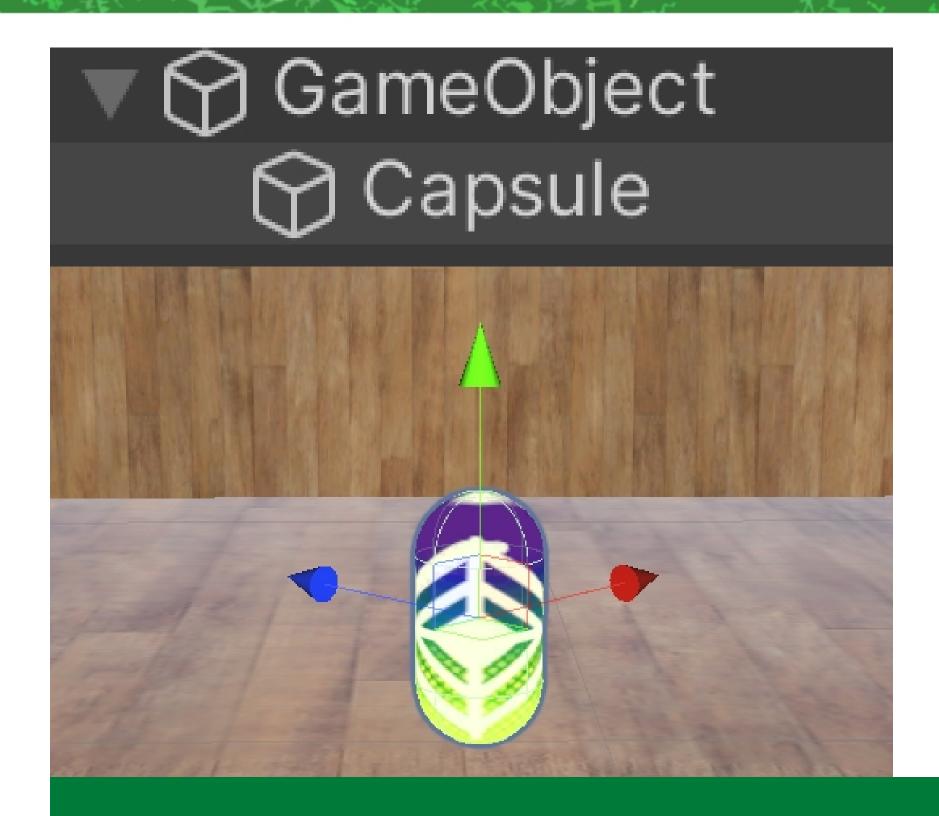
# OnCreateItemTrigger ↓ ItemTimer \*\* クイマーは 永久ループ

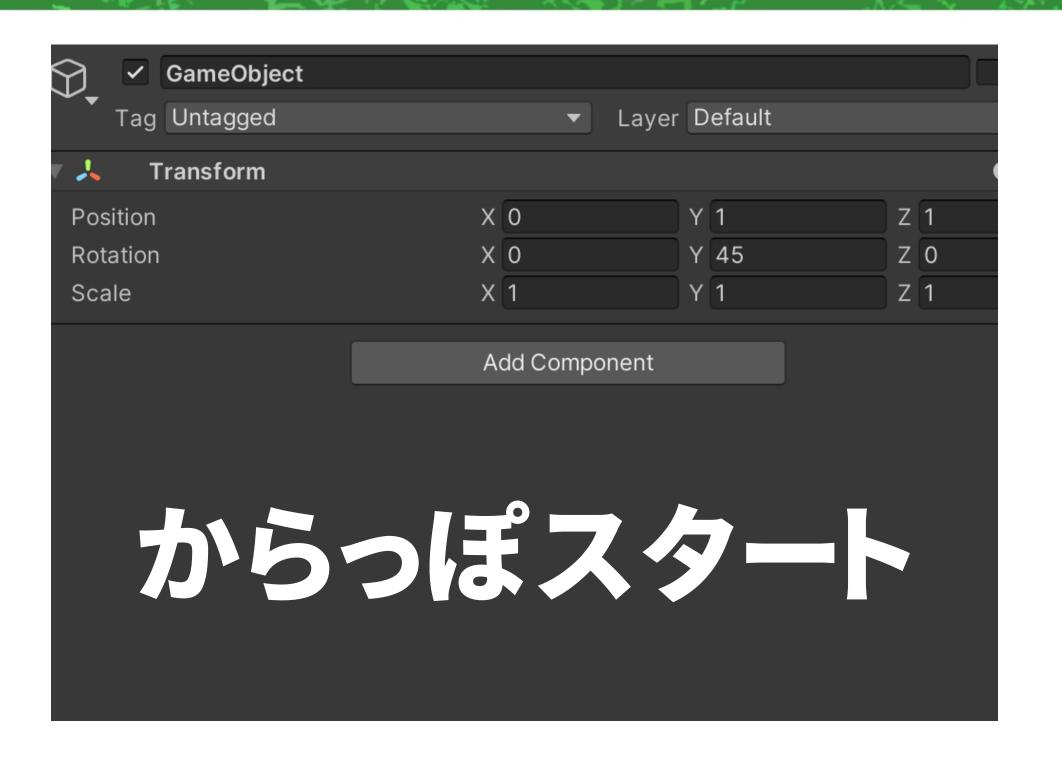
Logicナシでもこれは 使いまくるパターン!



#### Signalは 「呼び出し」「起動」 と考えよう



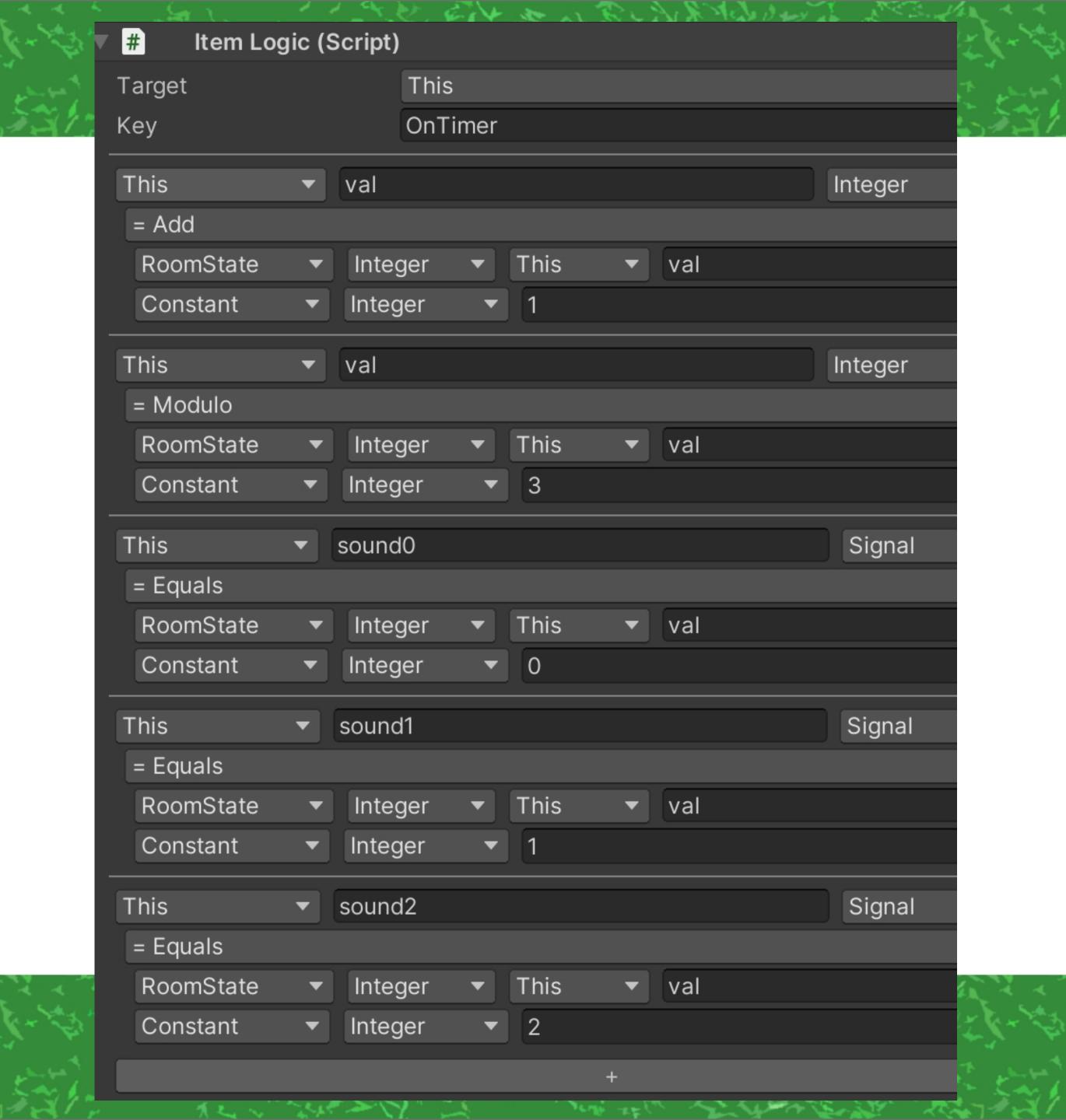


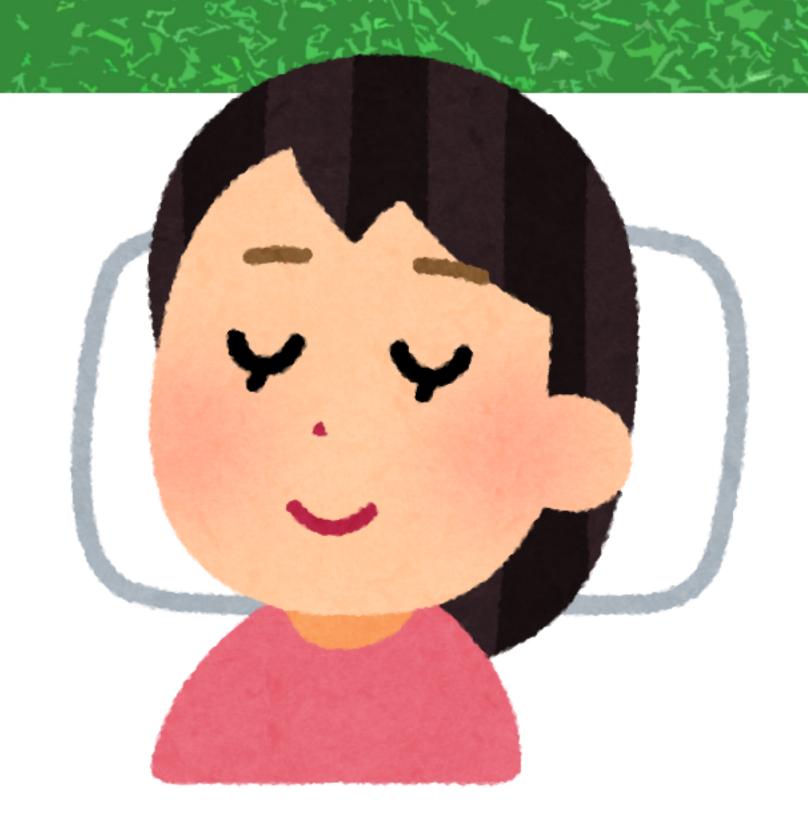


CCK関係を付ける、からっぽのモノが「親」 これも基本「見た目」のCapsuleとかは「子」にする

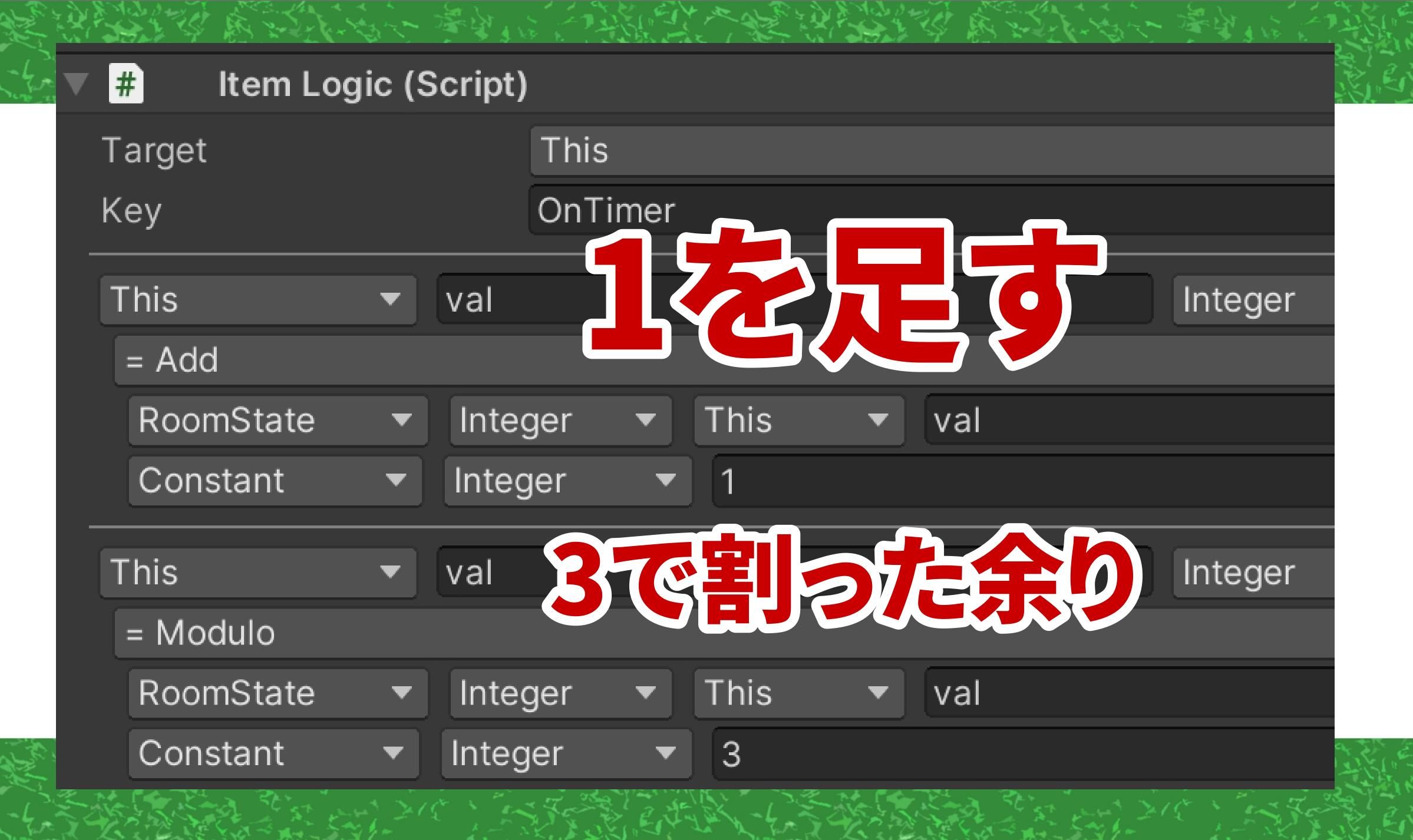
## で、やっとLogicが 出てきます









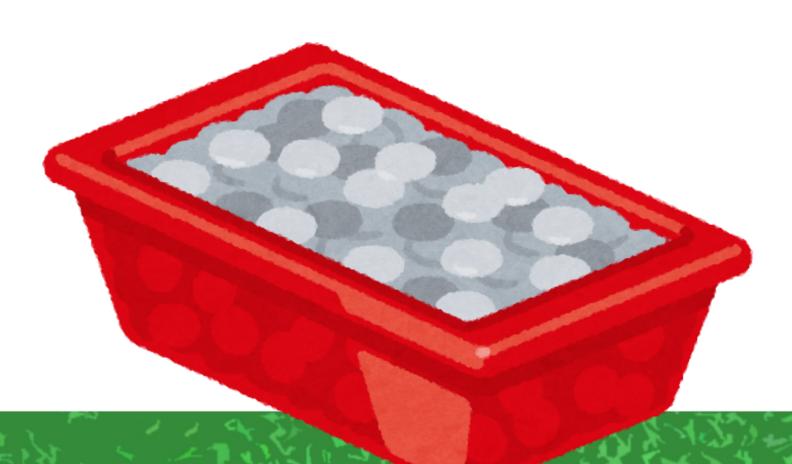


## valが 1,2,0,1,2,0,1,2,0...

### と変化していく計算!

※初期値は何もしなくても0になります

### ちなみに数字を中に入れて 保存するものを 「変数」といいます(CCK公式用語ではない)



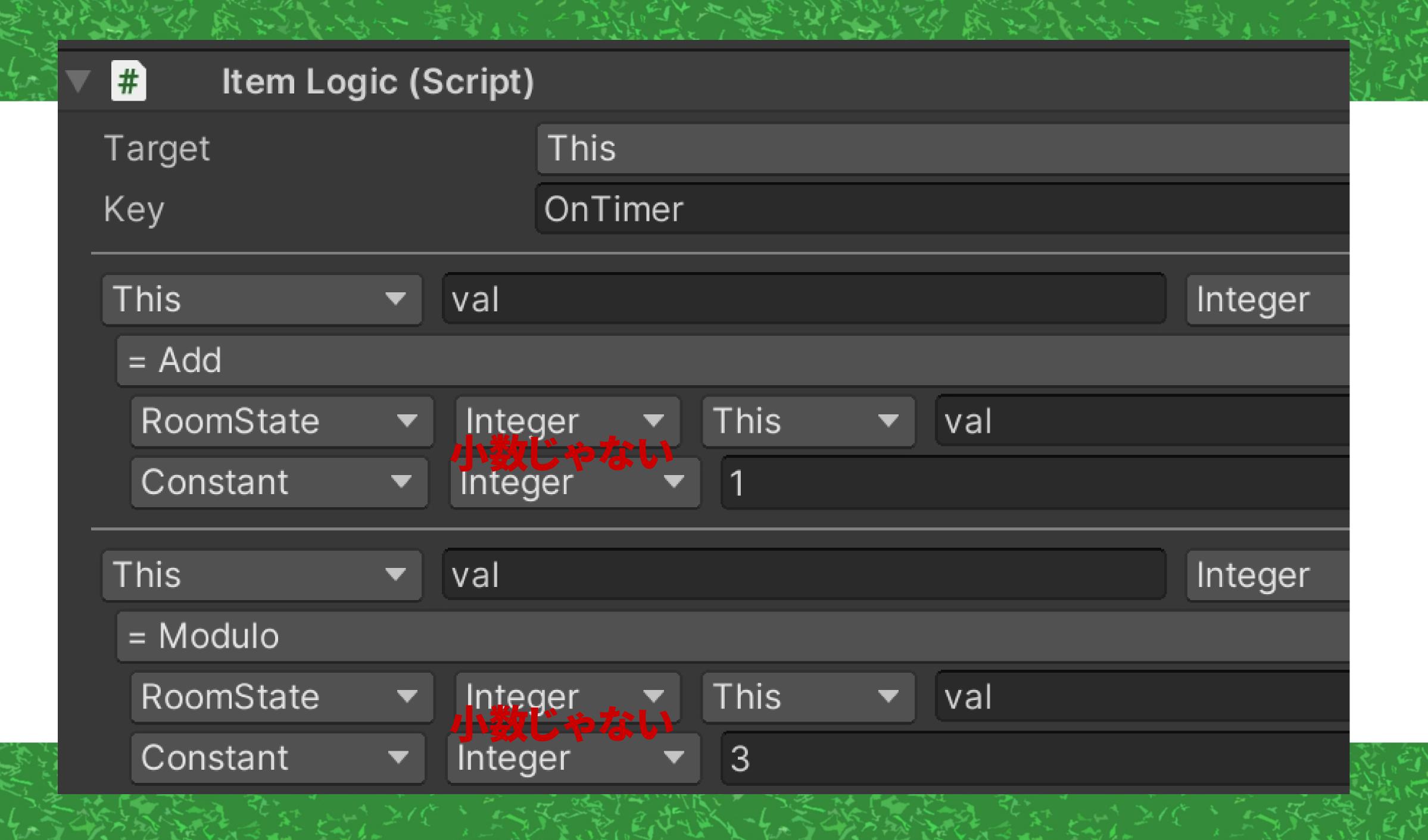
CCK公式では「メッセージ」と表現されているが……

- OSignalは「メッセージ」
- OSignal以外は「変数」

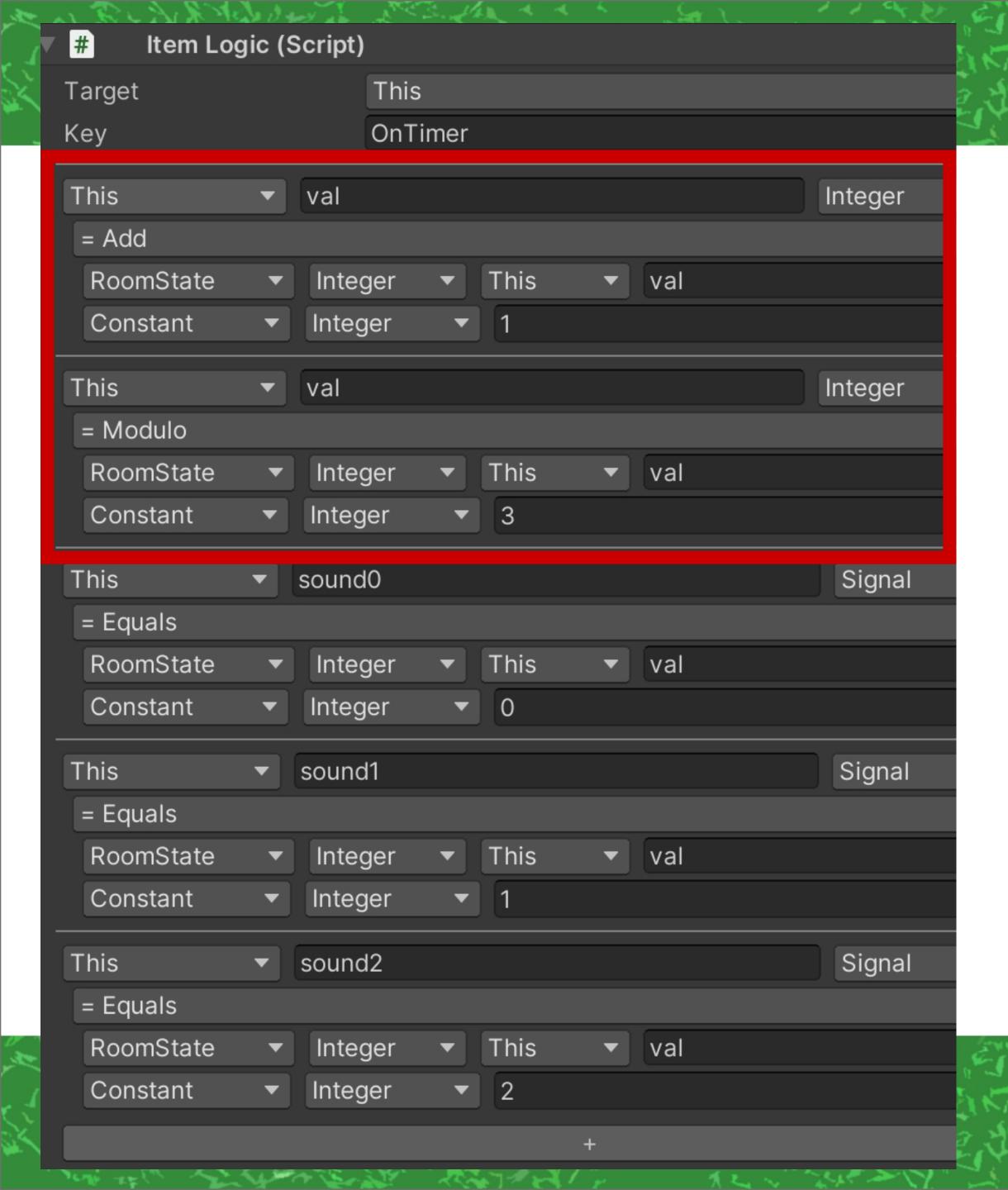
……と考えるほうがいいかも?

(初心者のうちは)







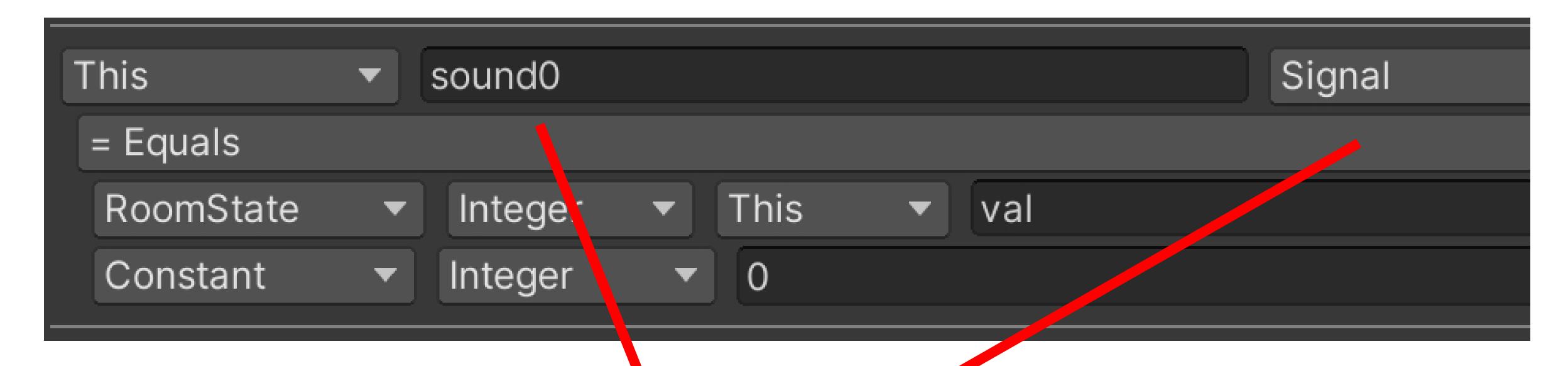


### すいませんまだ 上の2つだけ なんですよ

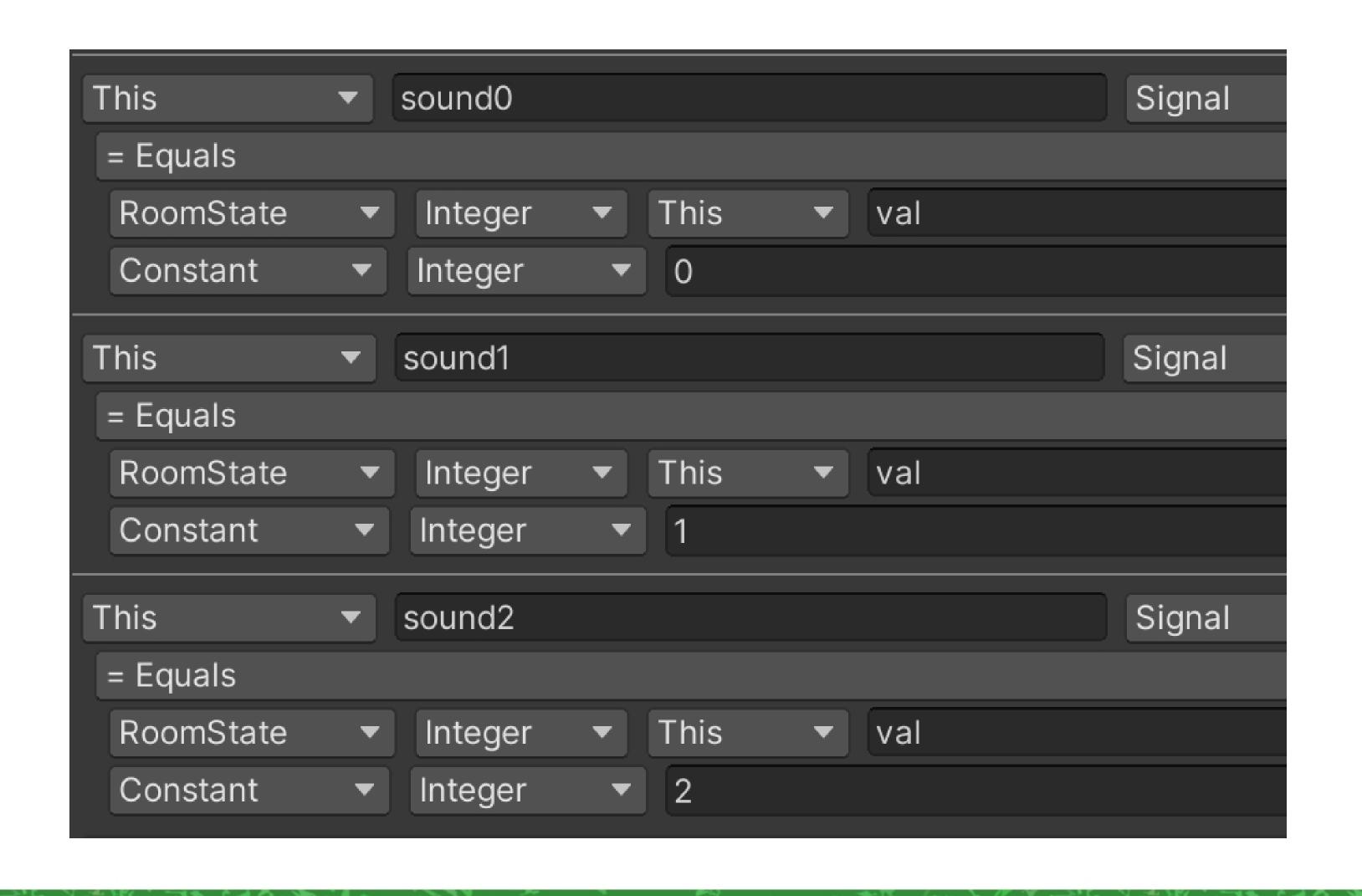




さっきから計算してる valって変数は、いま0ですか?

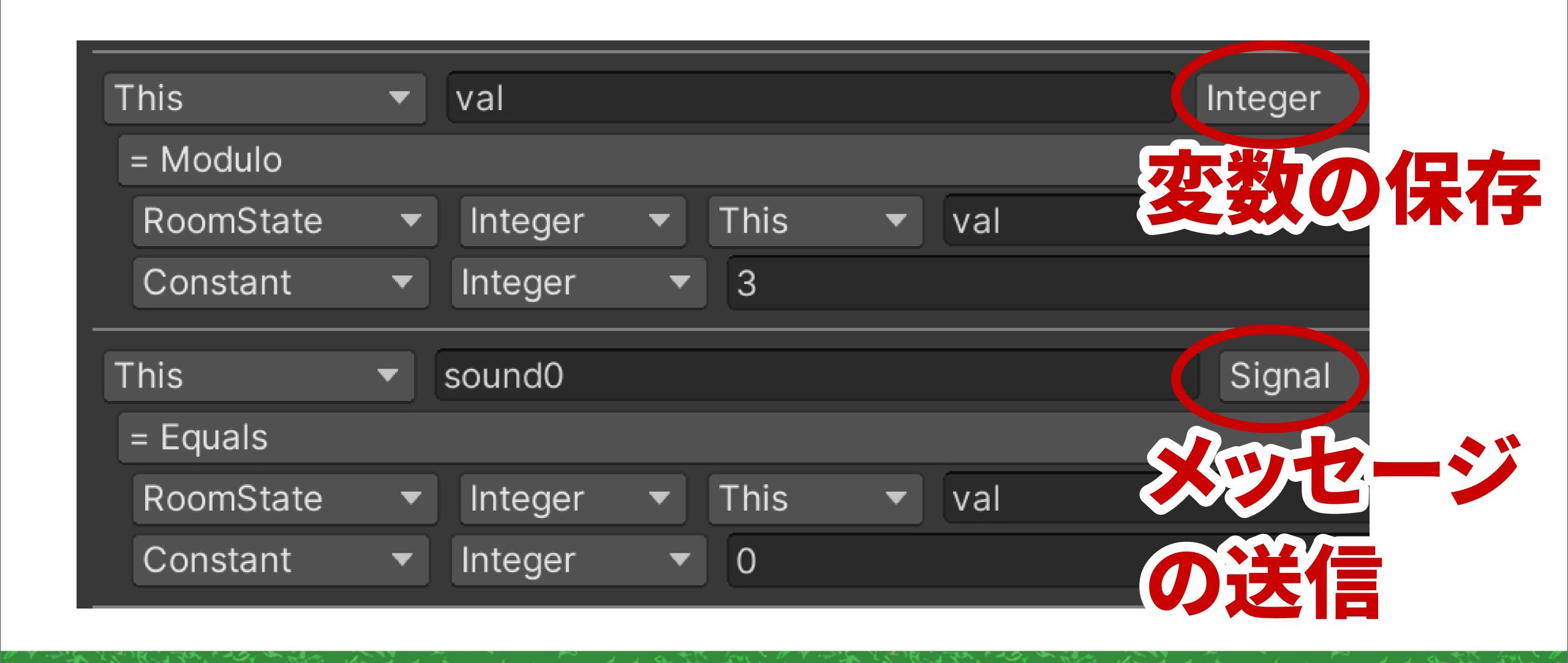


#### 0のときは、「sound0」という メッセージ(Signal)を送りなさい!



0のときは~ 1のときは~ 2のときは~

・・・・と3つ 並んだざけ



# これでやっと・・・・・



1秒ごとに 「sound1」「sound2」「sound0」の メッセージを呼び出すLogicができた



## 音を鳴らすところは?

## 今作るところです



#### OnCreateItemTrigger



ItemTimer シタイマ・ 永久ル

ItemLogic

PlayAudio SourceGimmick PlayAudio SourceGimmick

#### はなく名前をOtoObjに



**✓** (

OtoObj

変更してみました)

Tag Untagged

▼ 人

**Transform** 

Position

Rotation

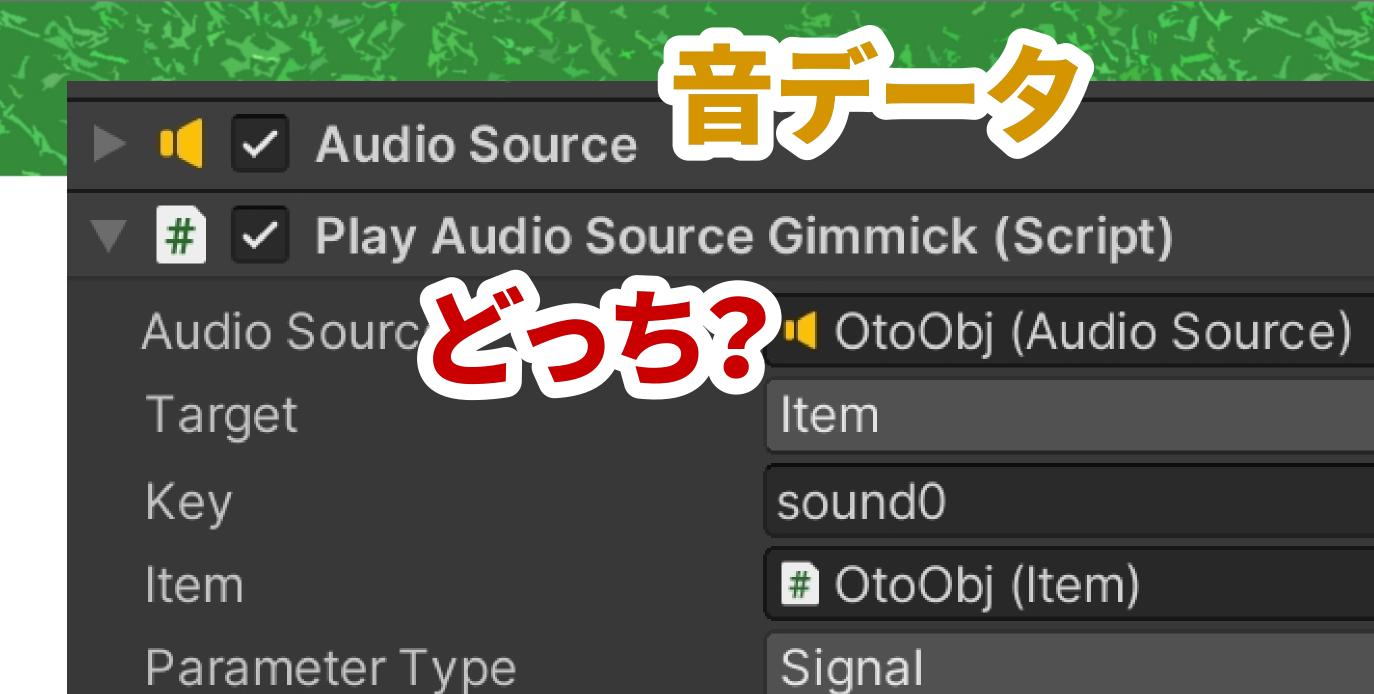
Scale

今こんな感じ

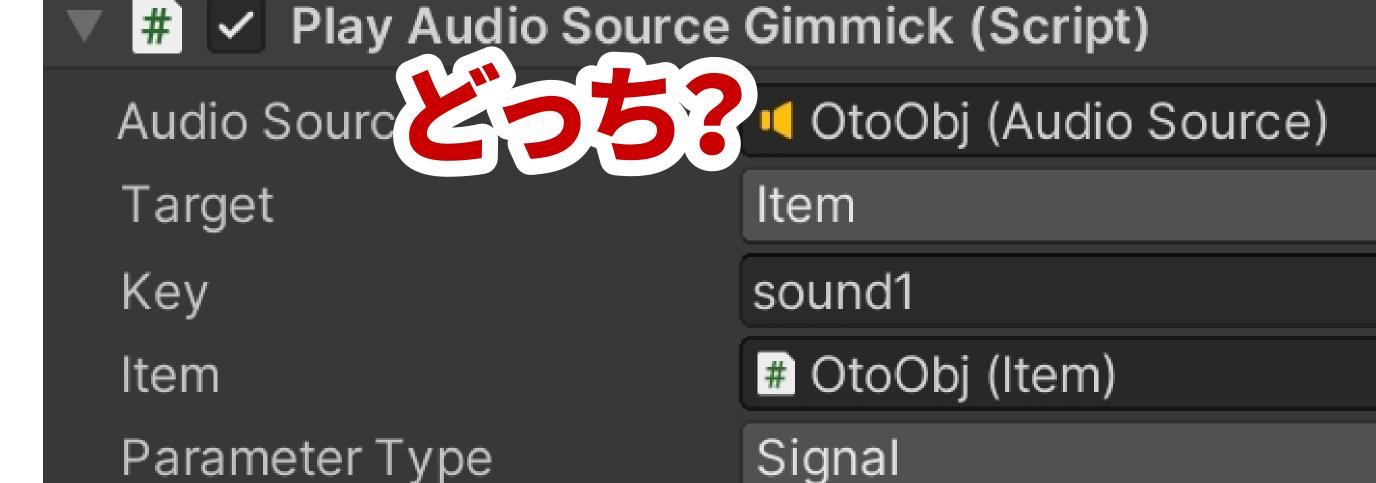
PlayAudioSourceGimmick\*

直接っけてもいいが……

- #
- Item (Script)
- ▶ # On Cre
  - On Create Item Trigger (Script)
- # I
  - Item Timer (Script)
- **#**
- Item Logic (Script)

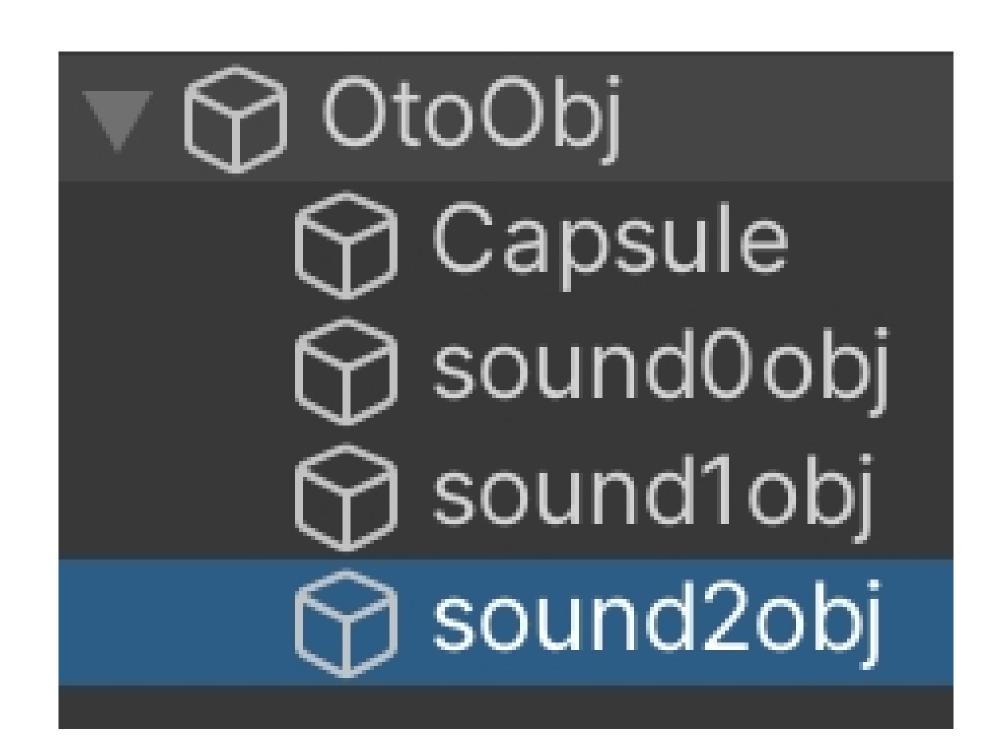


2つ以上 AudioSource 同じオブジェクトに つけると 指定しづらい!

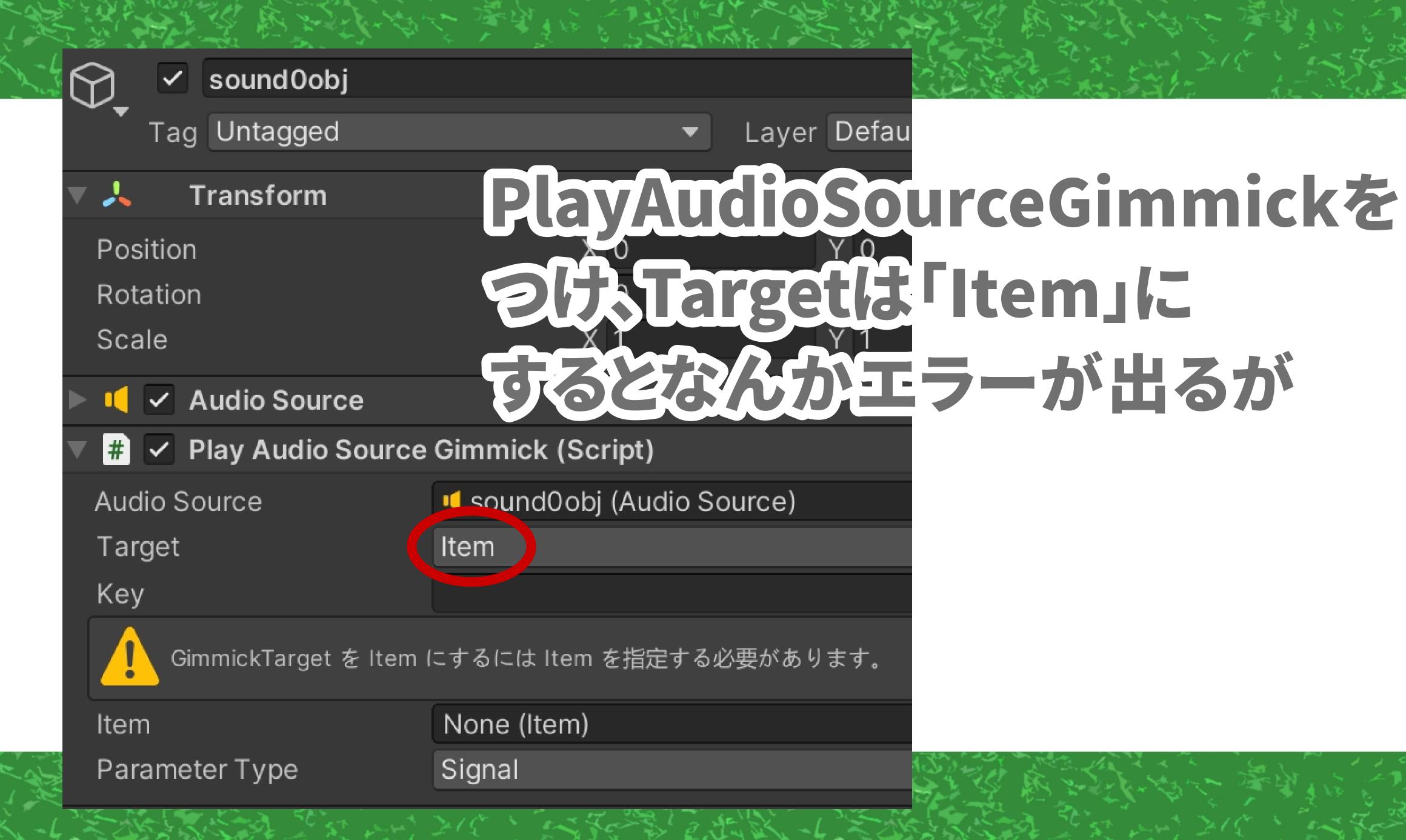


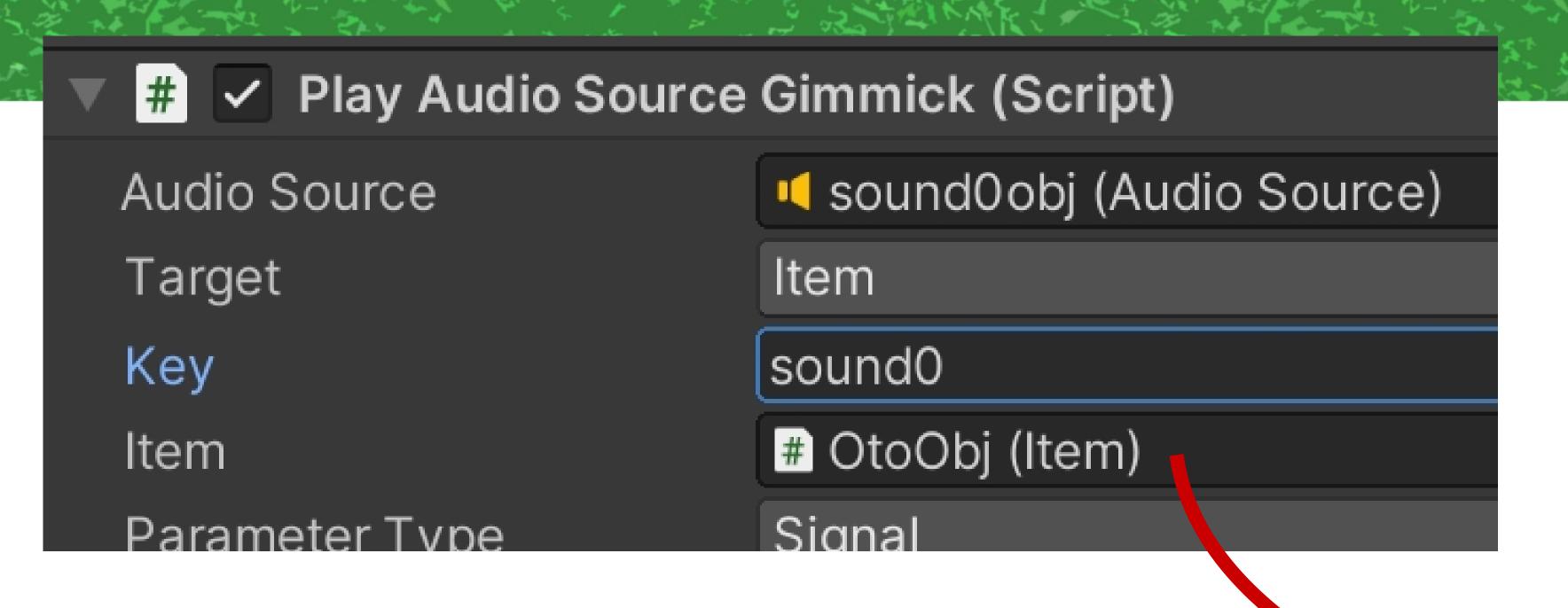
Audio Source

## 中級者用? テク PlayAudioSourceGimmickは 別のオブジェクトに付けてもOK



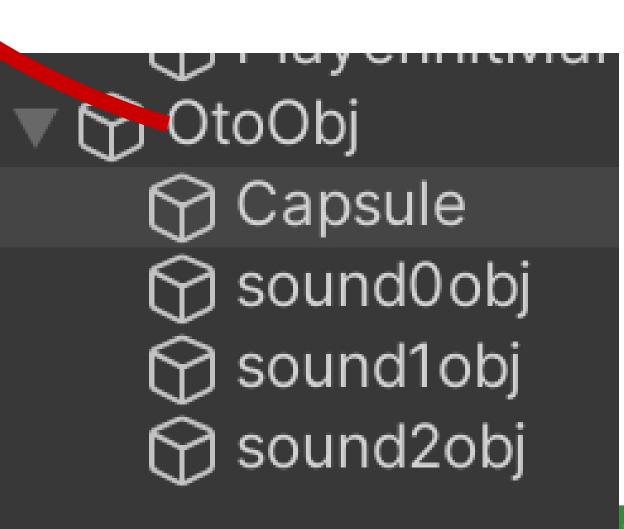
## 子にEmptyObjectを 3つ作り適当な名前に

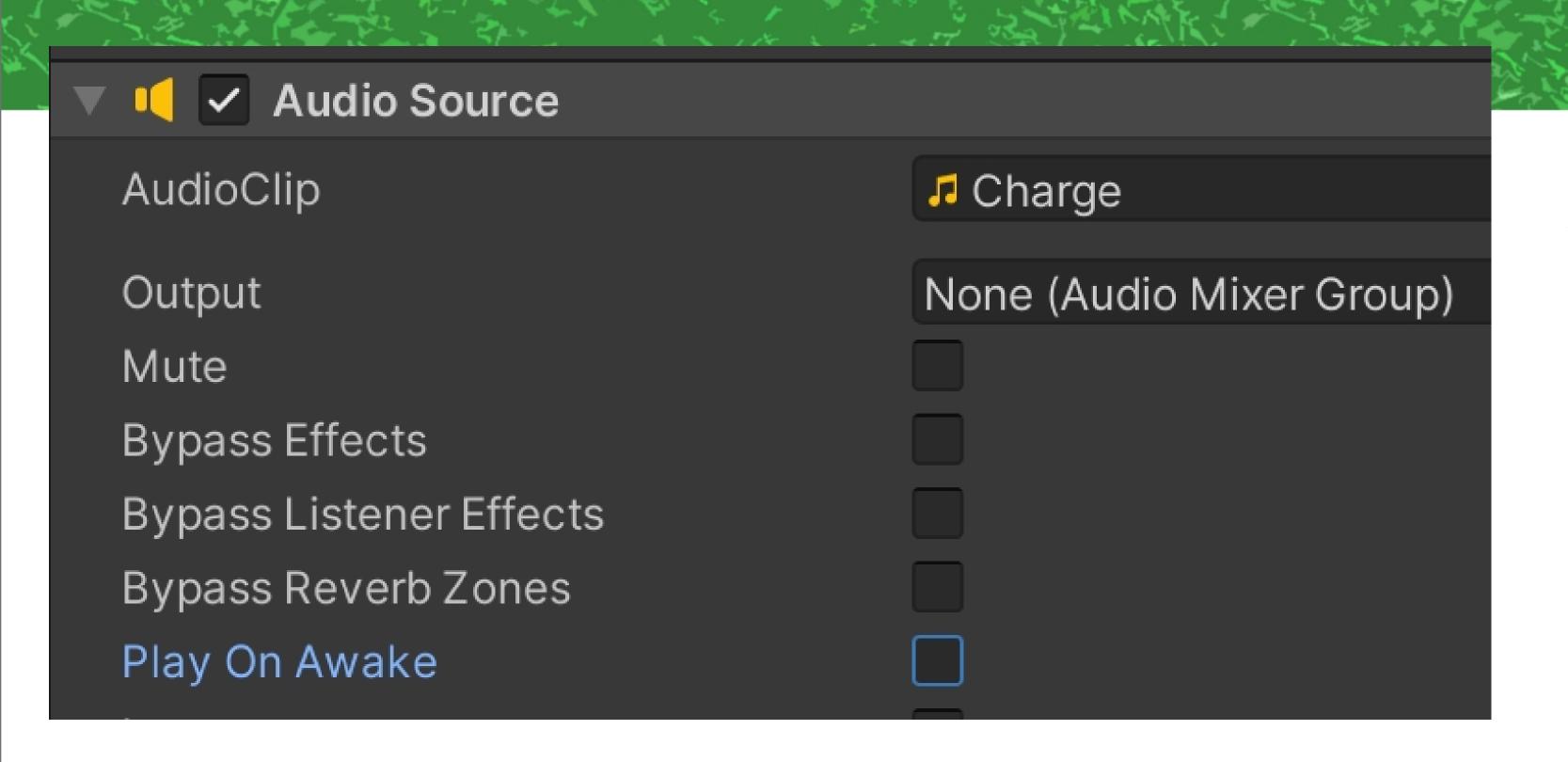




Keya soundok

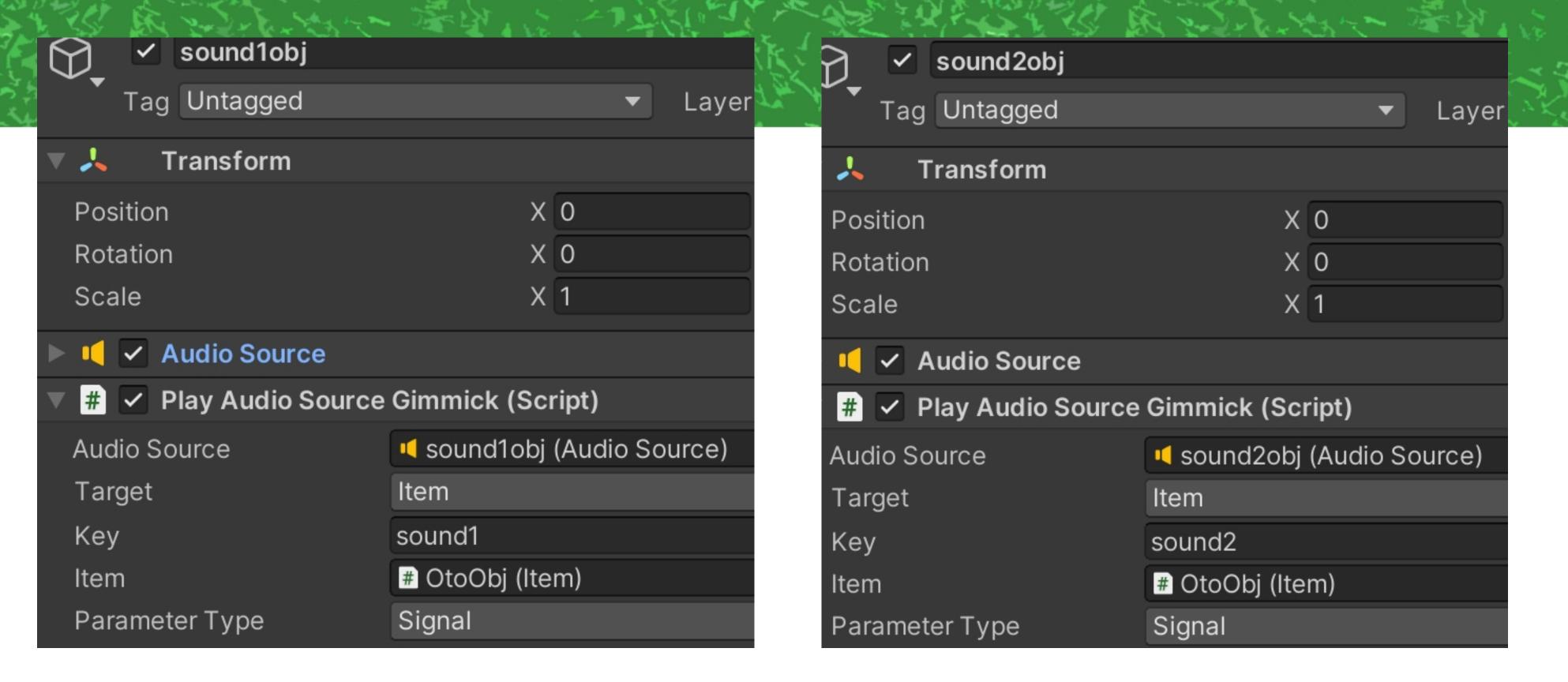
ItemにOtoObjを ドラッグ・アンド・ドロップで 指定すればエラーは消える





今回は テンプレートワールド 「シューター」から 音を持ってきました

#### AudioSourceに適当な音を設定、 PlayOnAwakeのチェックは外す



同じことをsound1objとsound2objでもやる ただKeyはsound1、sound2にするのを忘れない あとAudioSourceで別の音を指定



## 今度こそできた



## できるのこれだけ?

## のほり始めた



前におうた

## Logicでの「計算」一覧

ここの掘り下げはvinsのZennの記事で

(イベントページにリンクを張っています)





前にわたった

## 銃の連射速度を制限する例

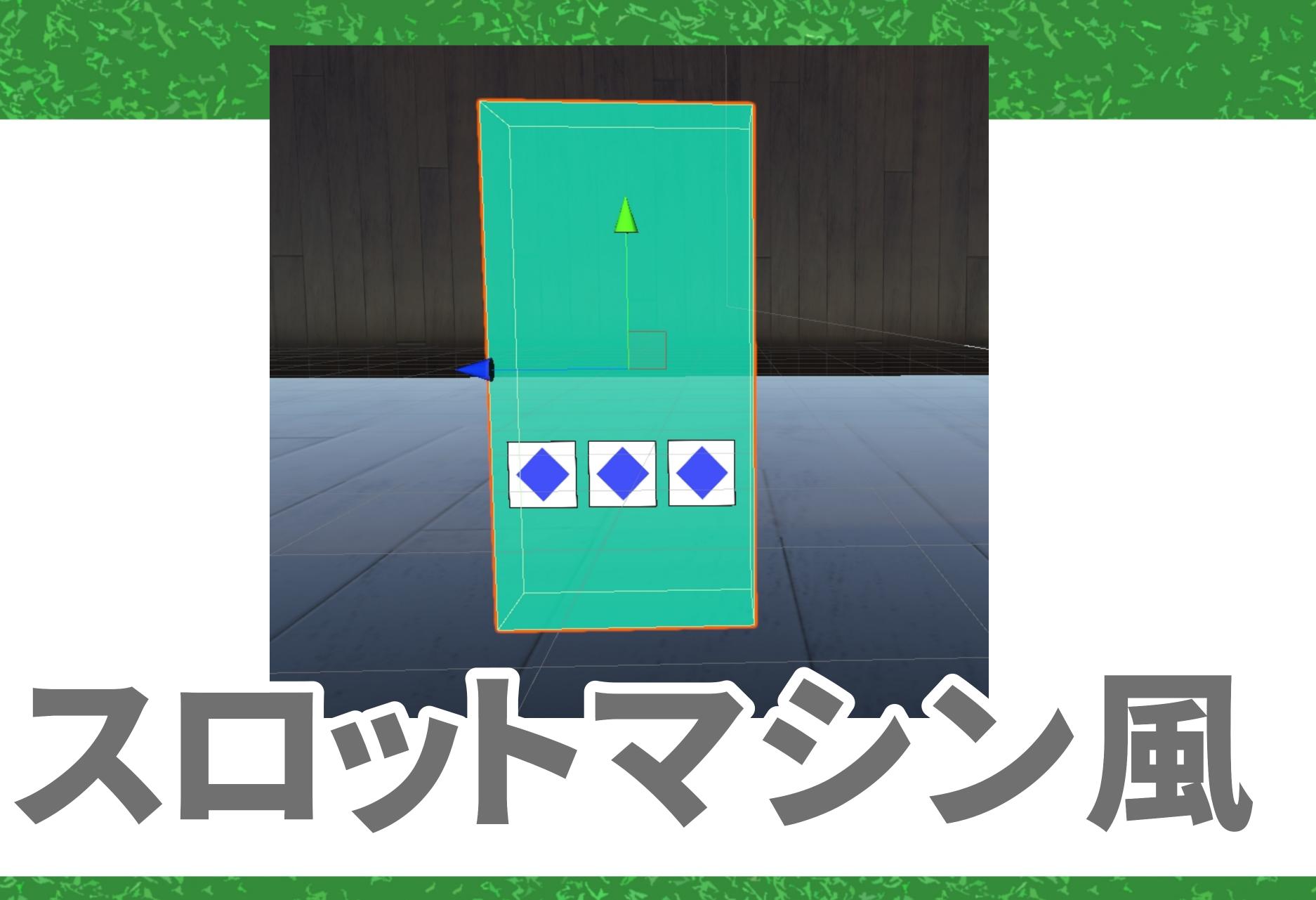
#### ここの掘り下げはvinsのZennの記事で

(イベントページにリンクを張っています)

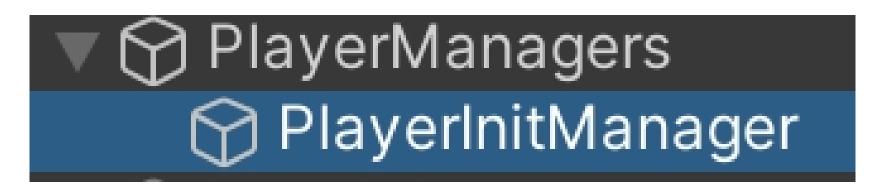




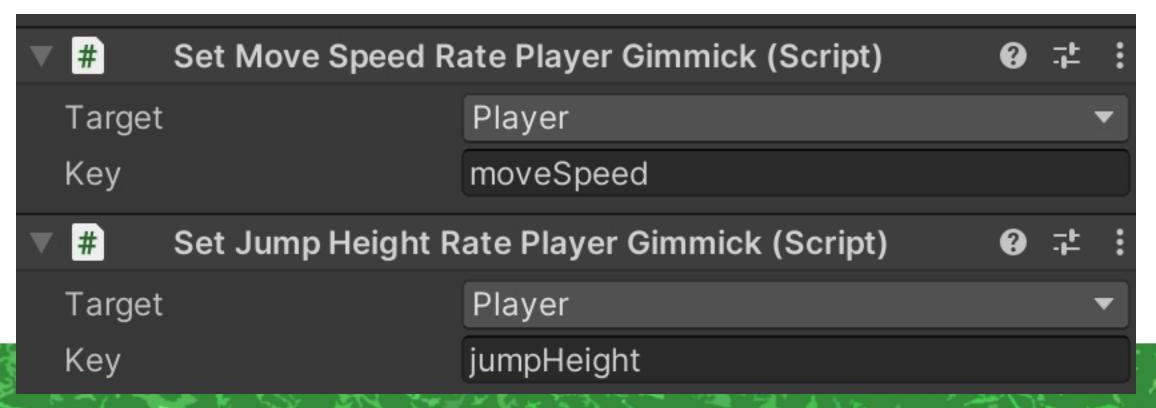
次はやや中級者向けかも しかも時間ないので 割と駆け足でいきます

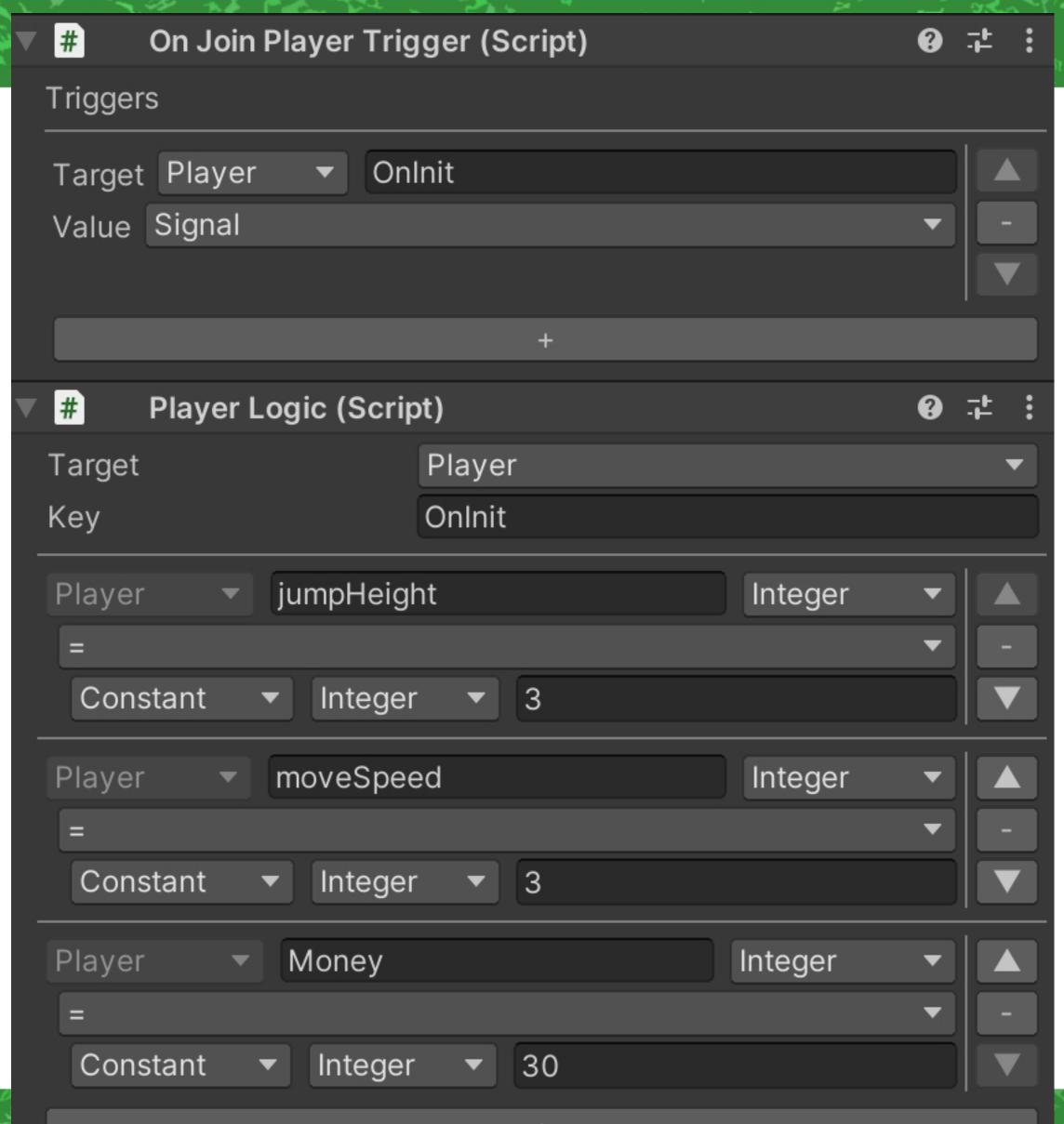


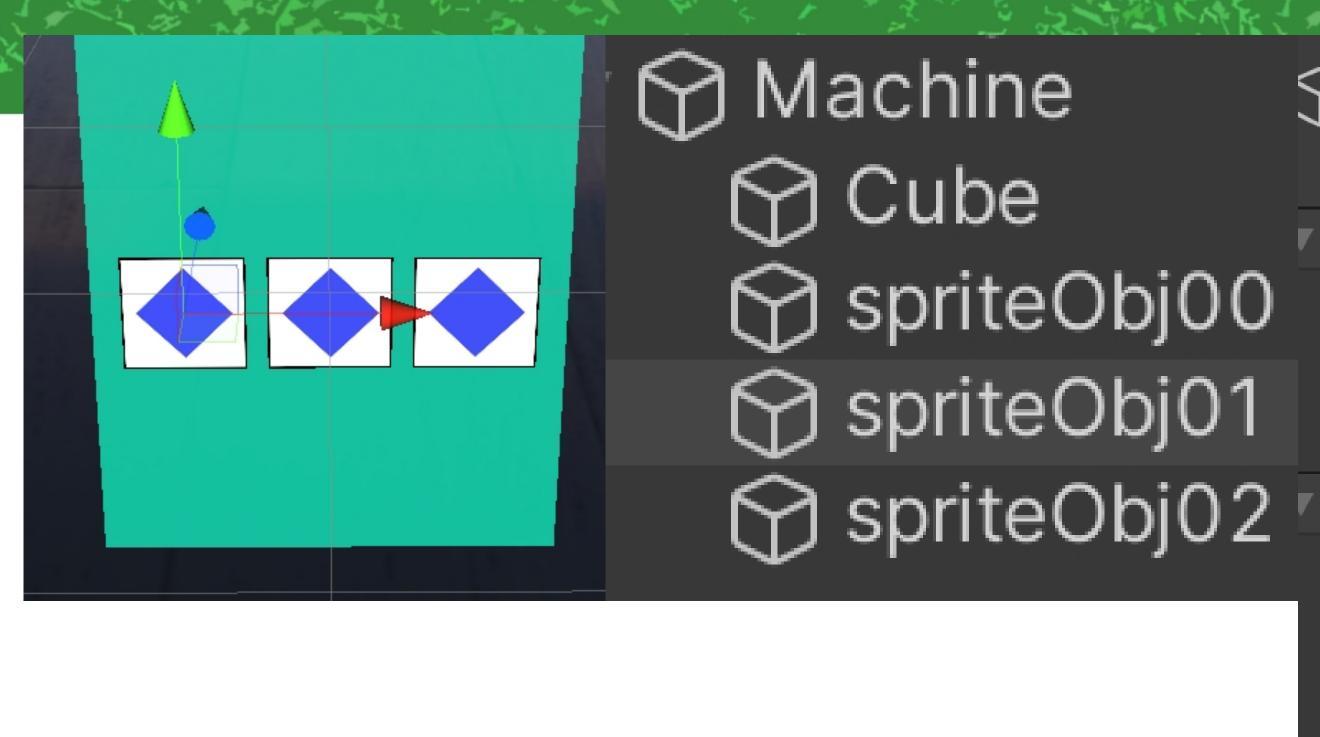
## InteractItemTriggerが起点 Playerのお金減らす ロール開始・ItemTimer設定 SetAnimatorValueGimmickで絵柄変更 InteractItemTriggerされるたび1つ停止 全部停止したら役をチェック

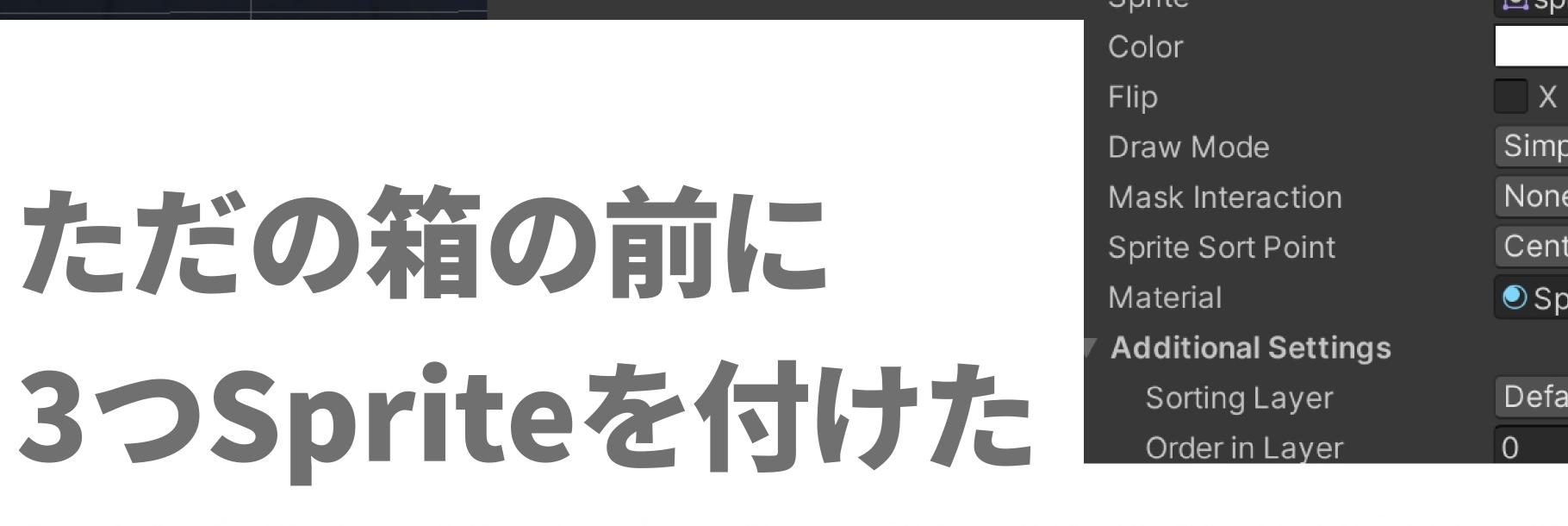


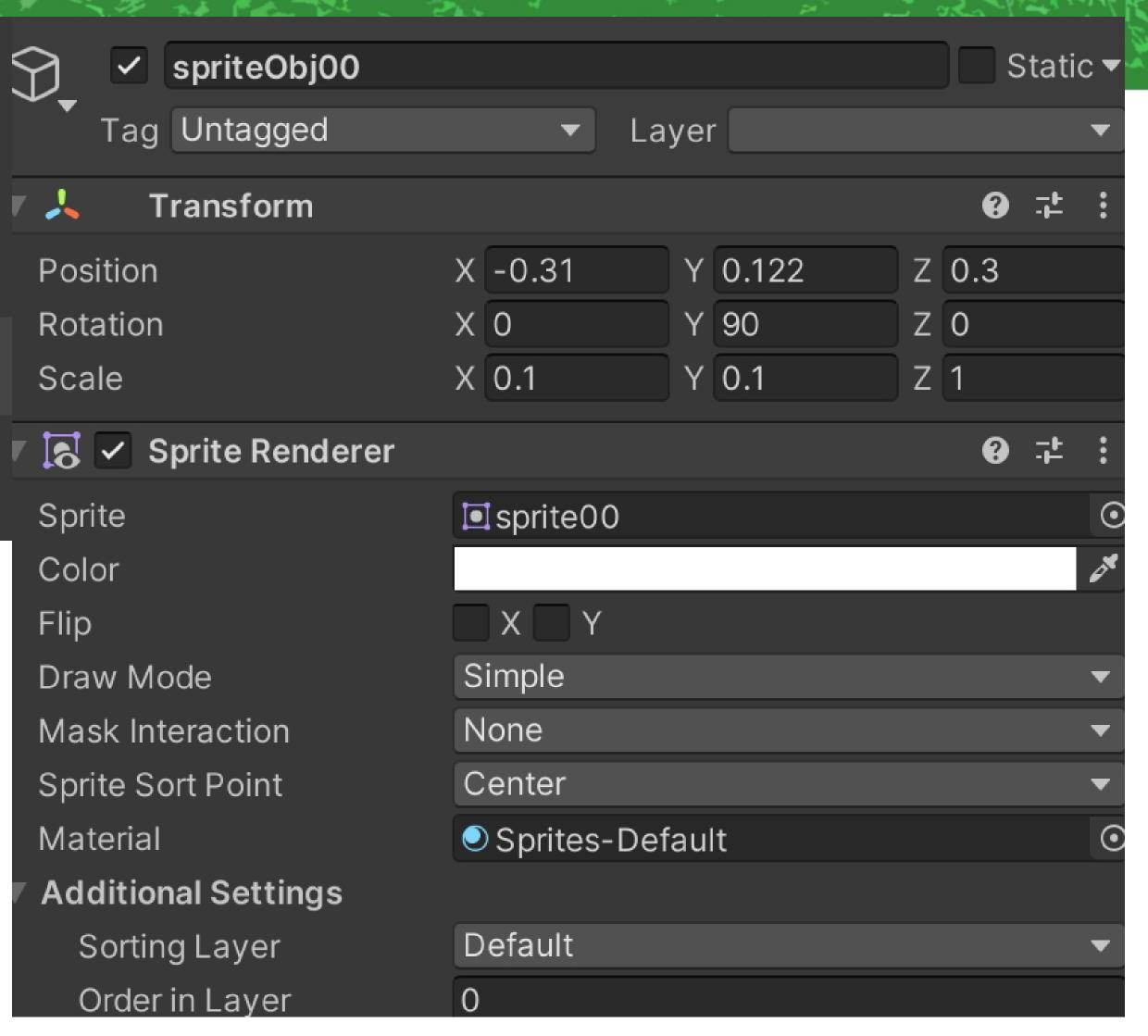
## EmptyObjectに PlayerLogicとかを付ける 移動速度やジャンプ力も ここでやっておく

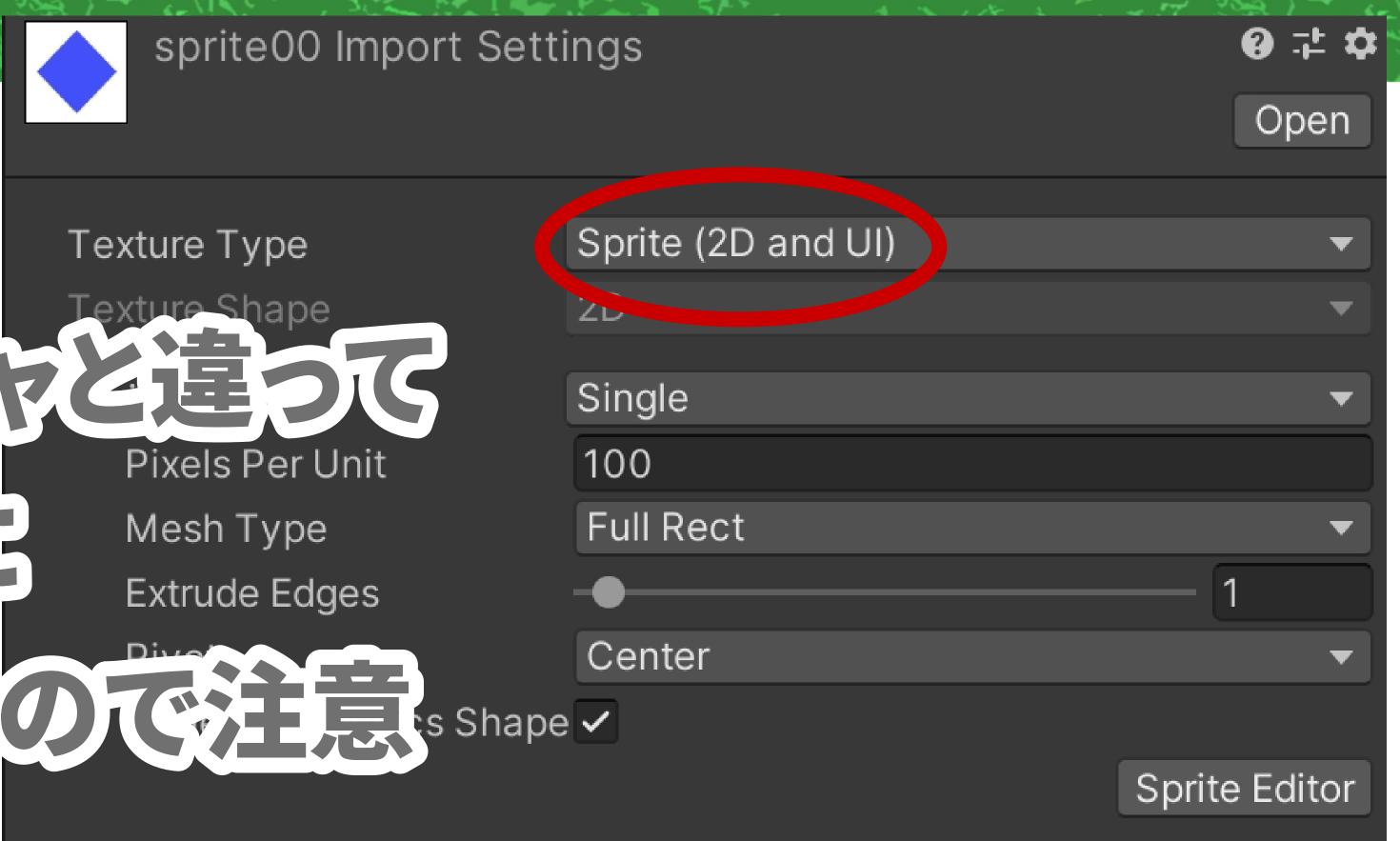










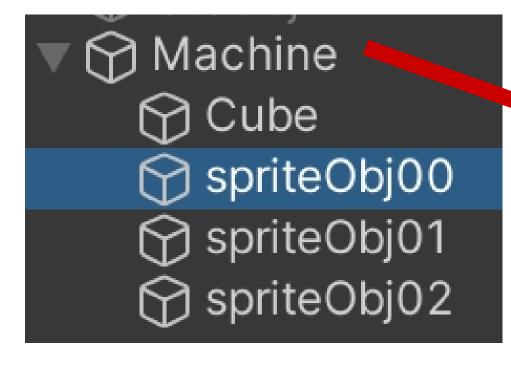


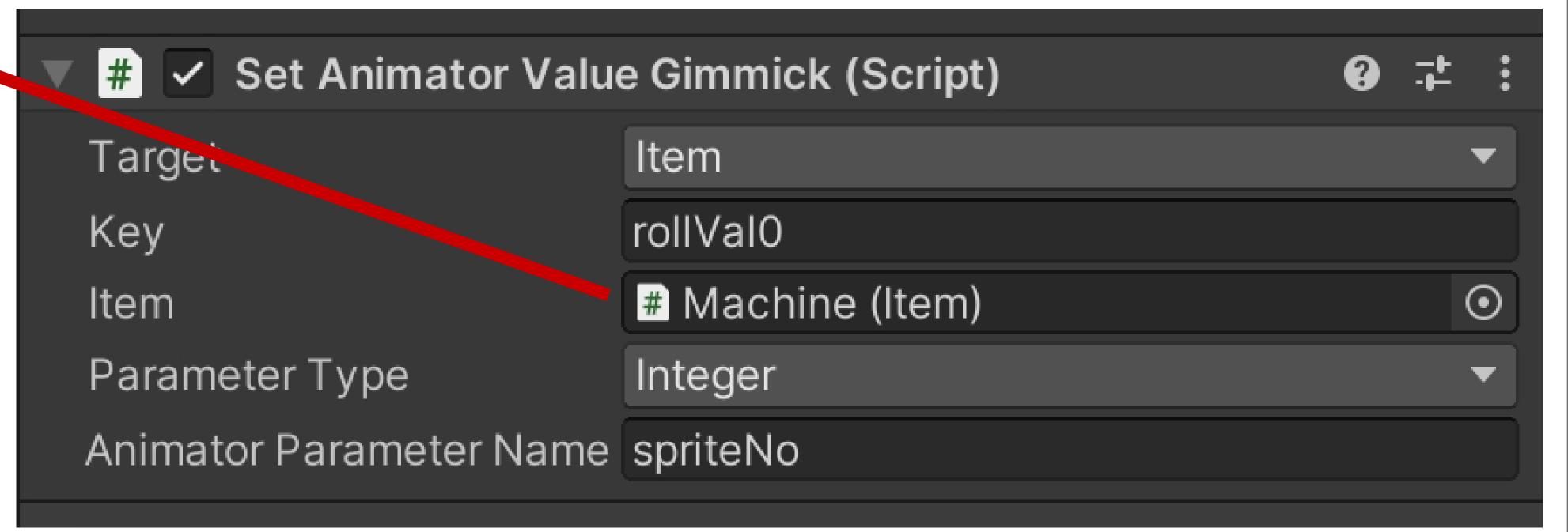
Sceneにドラッグ・アンド・ドロップすれば 勝手にSpriteRenderer付きます

## Logic関係の先に Sprite関係の Animator作ります

長くて細かいので動画。



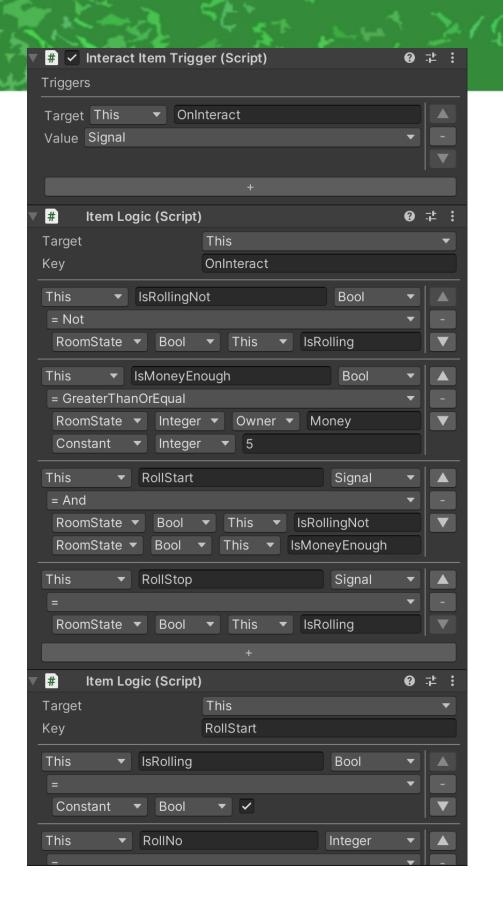


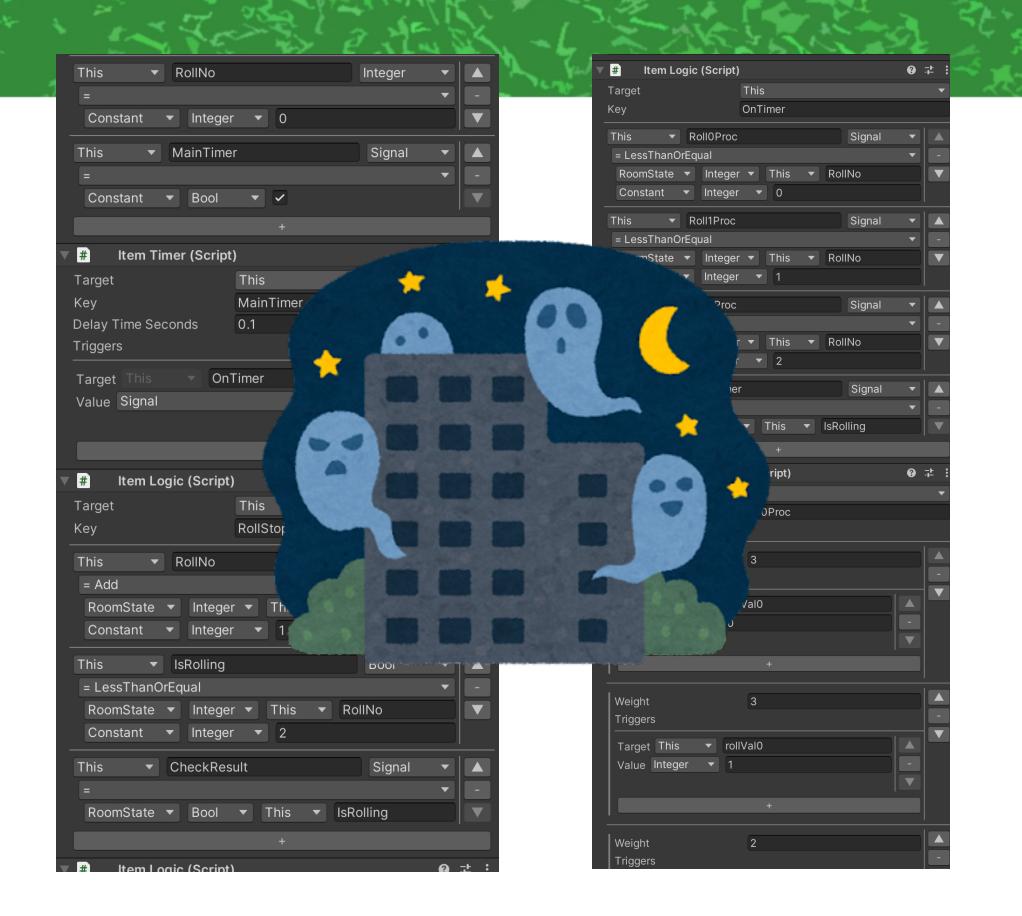


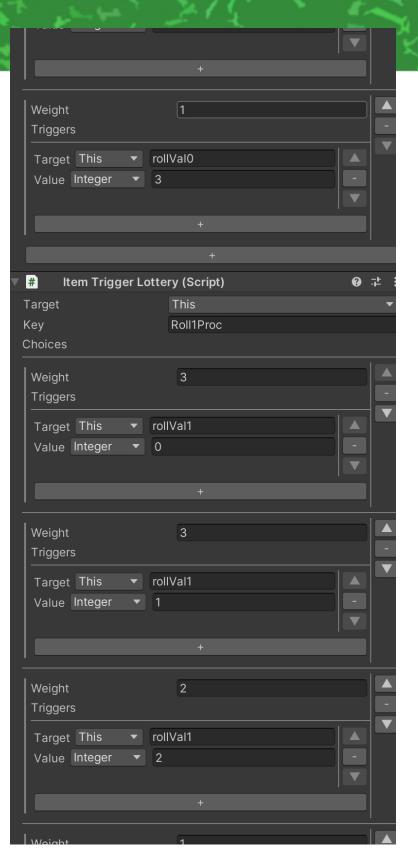
#### 各SpriteにSetAnimatorValueGimmick

音関係と同じで子にGimmickを付ける。

Machineに 直接つけない







## では本体(Machine)を作ります……

## すべての起点

V	# Interact Item Trigger (Script)				8
	Triggers				
	Target	This	•	OnInteract	
	Value	Signal			•

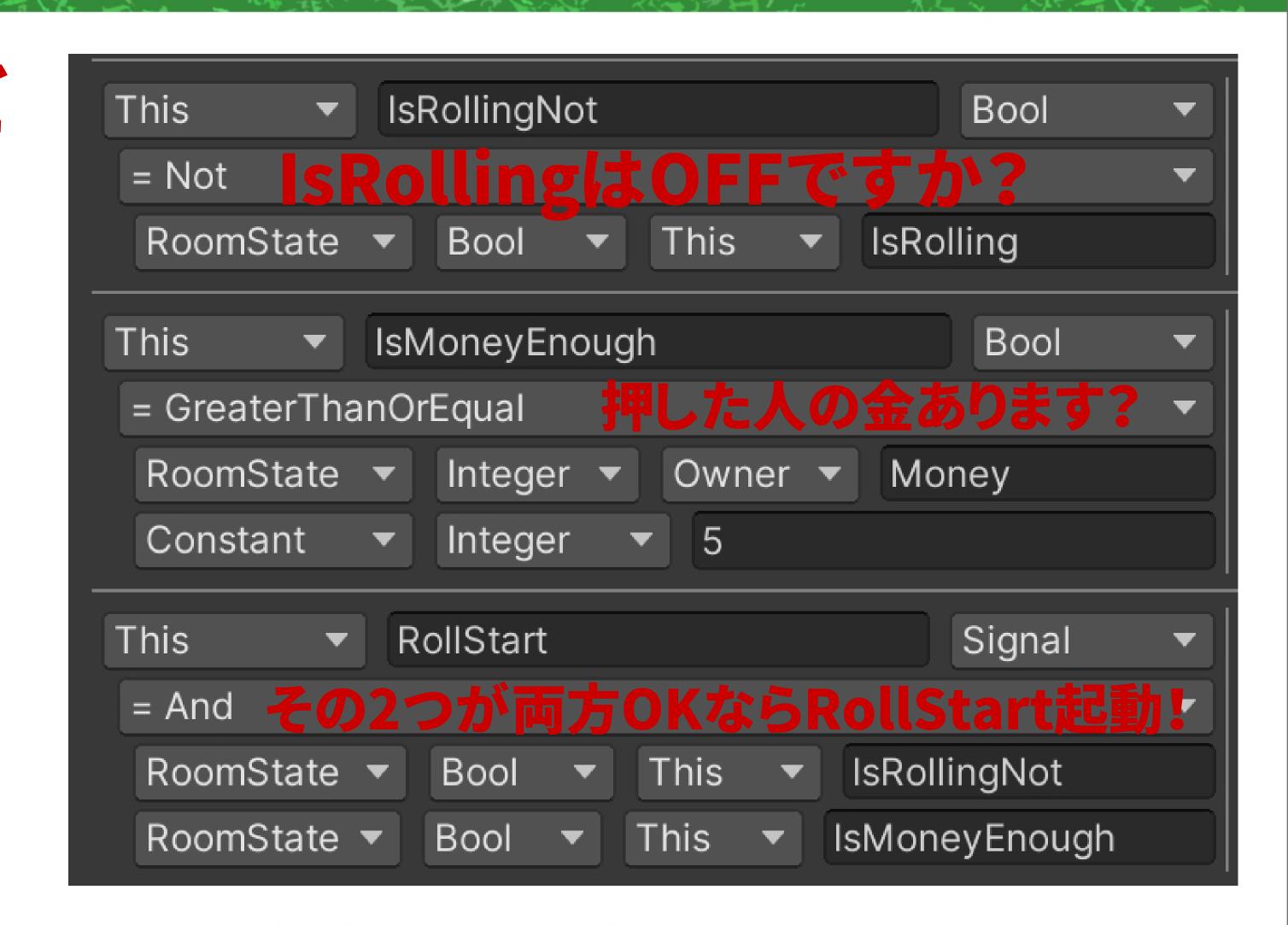
#### InteractitemTriggerから ItemLogicを呼び出す



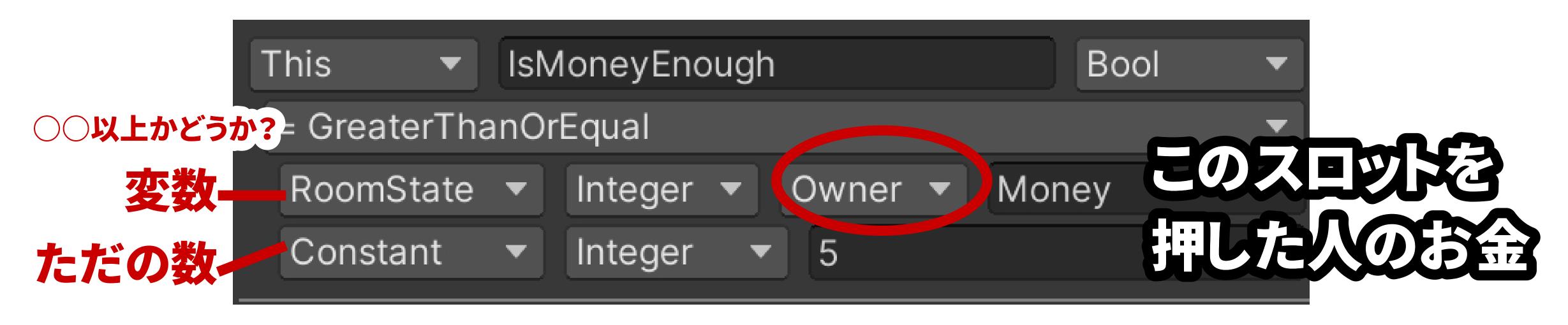
## 「お金があり、しかもまだスロット開始してない」

一度個別に フラグ判定して And(しかも)で 最終判定

こういうときは Bool(ON/OFF)の変数を使う



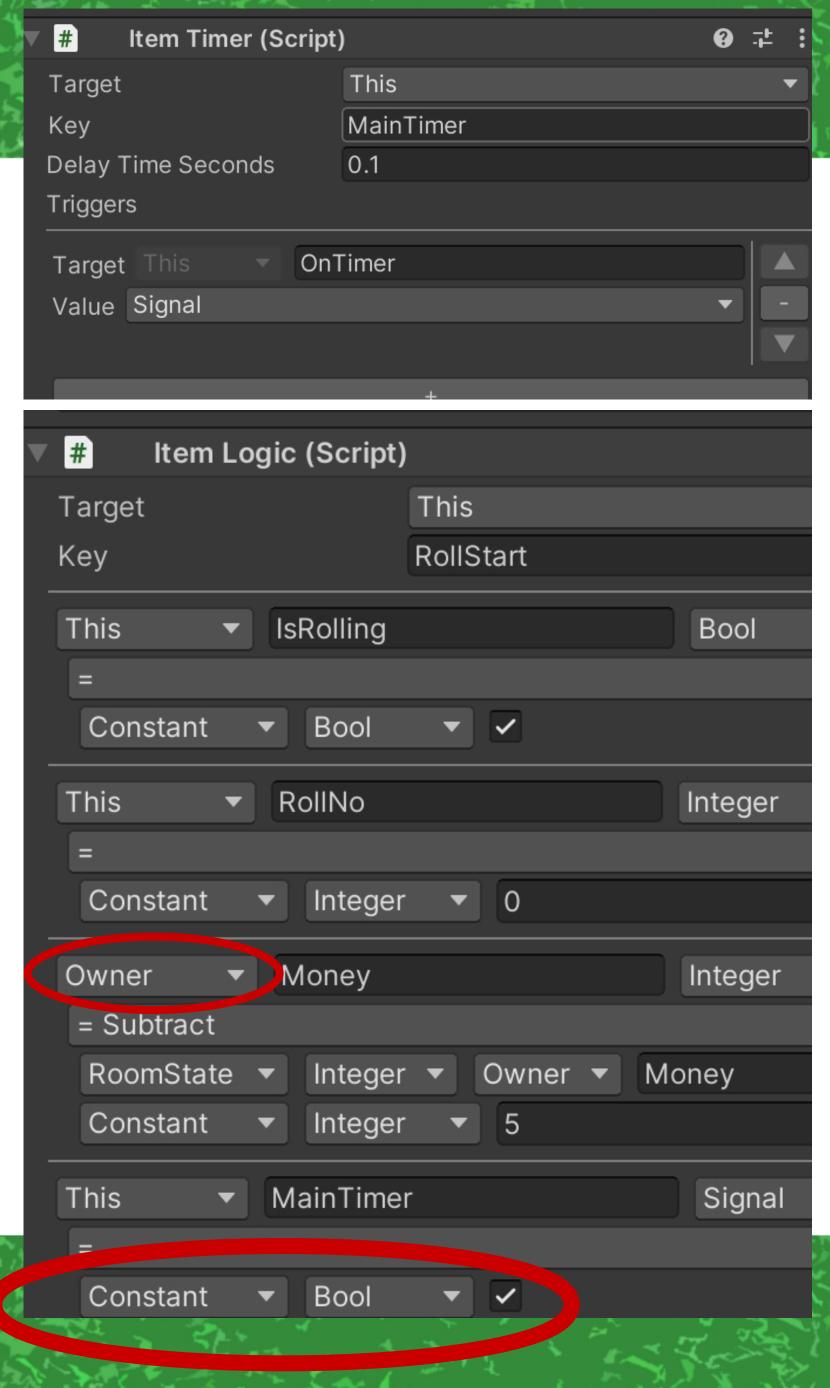
#### Ownerの話は深入りすると大変なので あまりやりませんが



「クリックしたItemのOwnerは、 クリックした人になる」は覚えておこう ItemTimerは、ループさせるかどうか、後で判定したいから今回OnTimerを呼び出すだけ

IsRolling(開始したか)はON RollNo(止まった絵の数)はO OwnerのMoneyを-5 Timerを呼び出す 今回はOwnerに 残金を保存

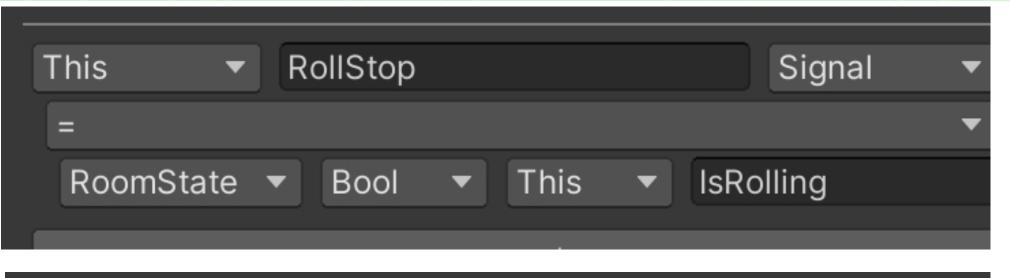
常にSignal送りたいときはこう!

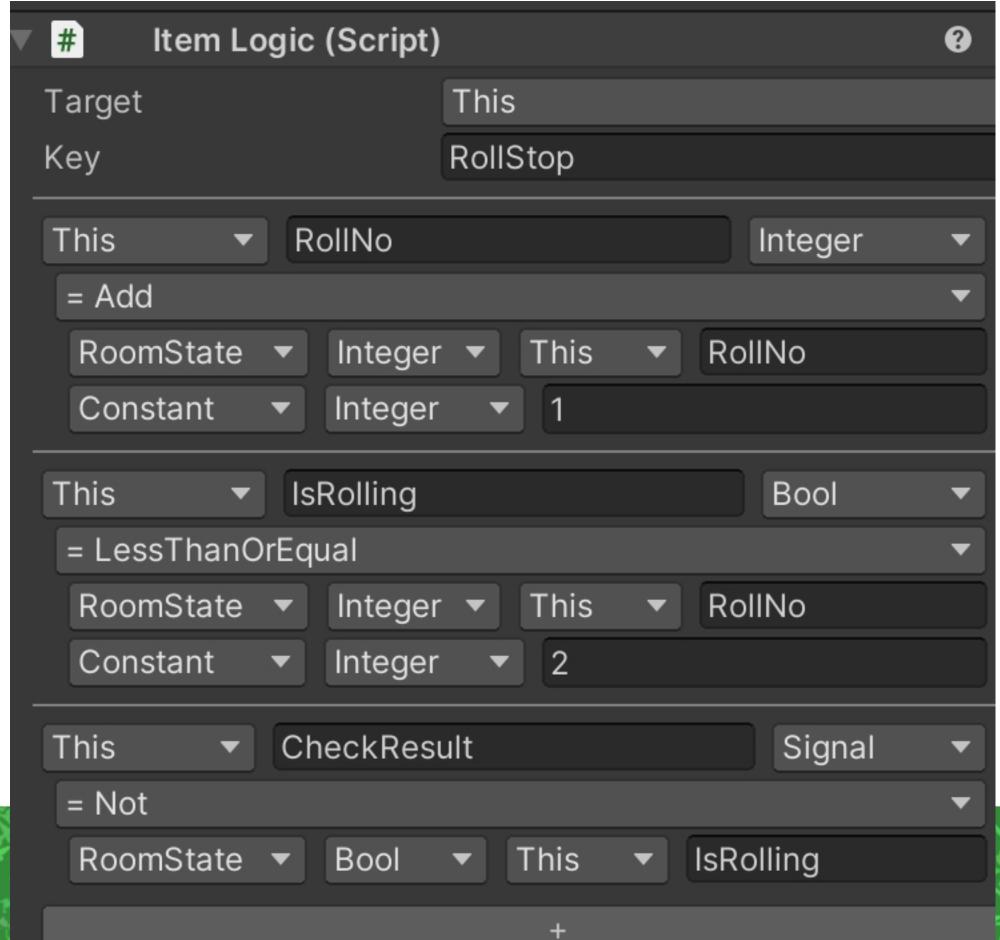


#### OnInteractの後半→

#### すでにスロット開始している場合は RollStopのItemLogicが呼ばれる

- ●RollNoという変数十1
- ●まだ2以下ならIsRolling:ON 2を越えた(3以上)ならOFFにする
- で、IsRollingがOFFなら CheckResult起動!

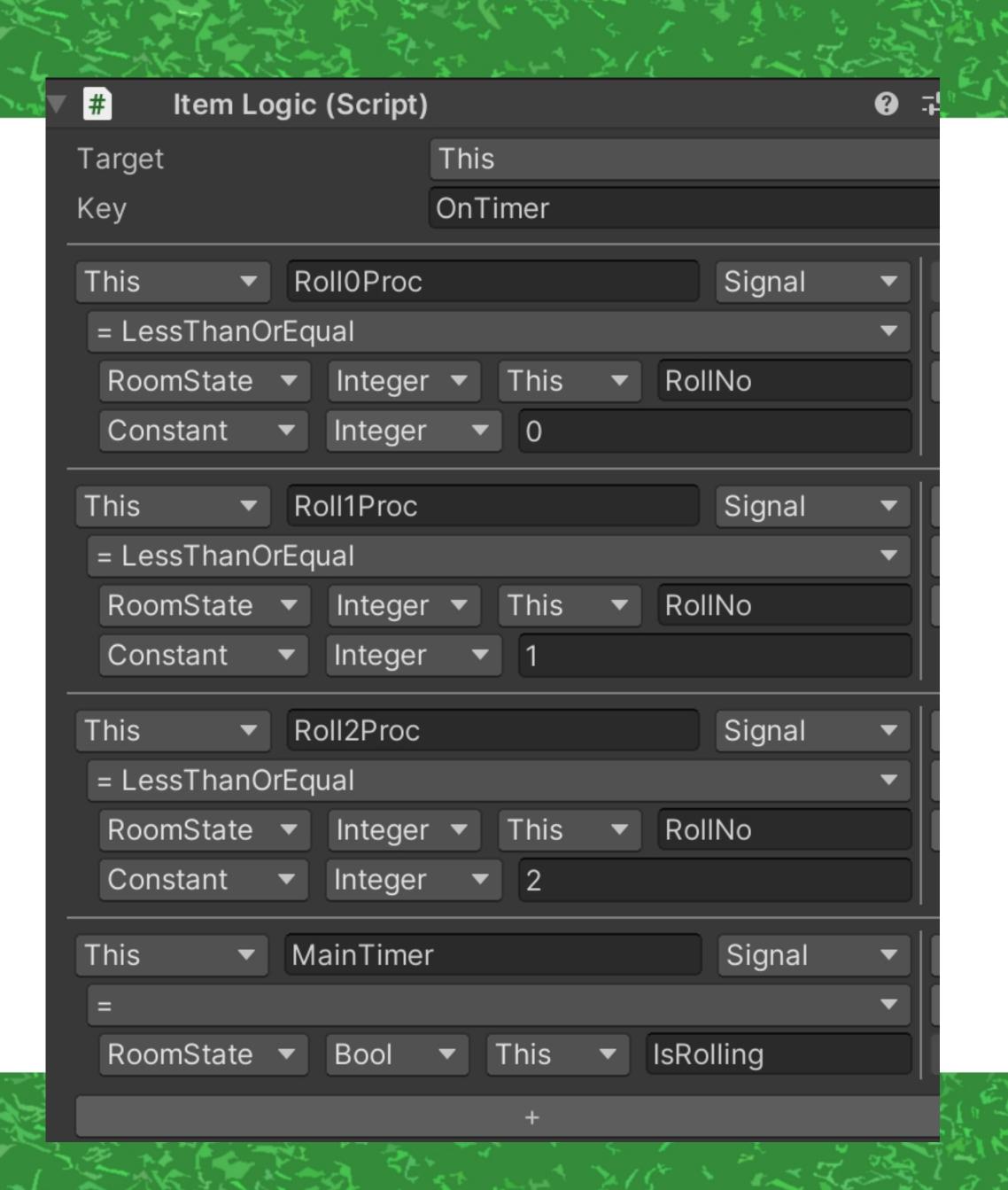




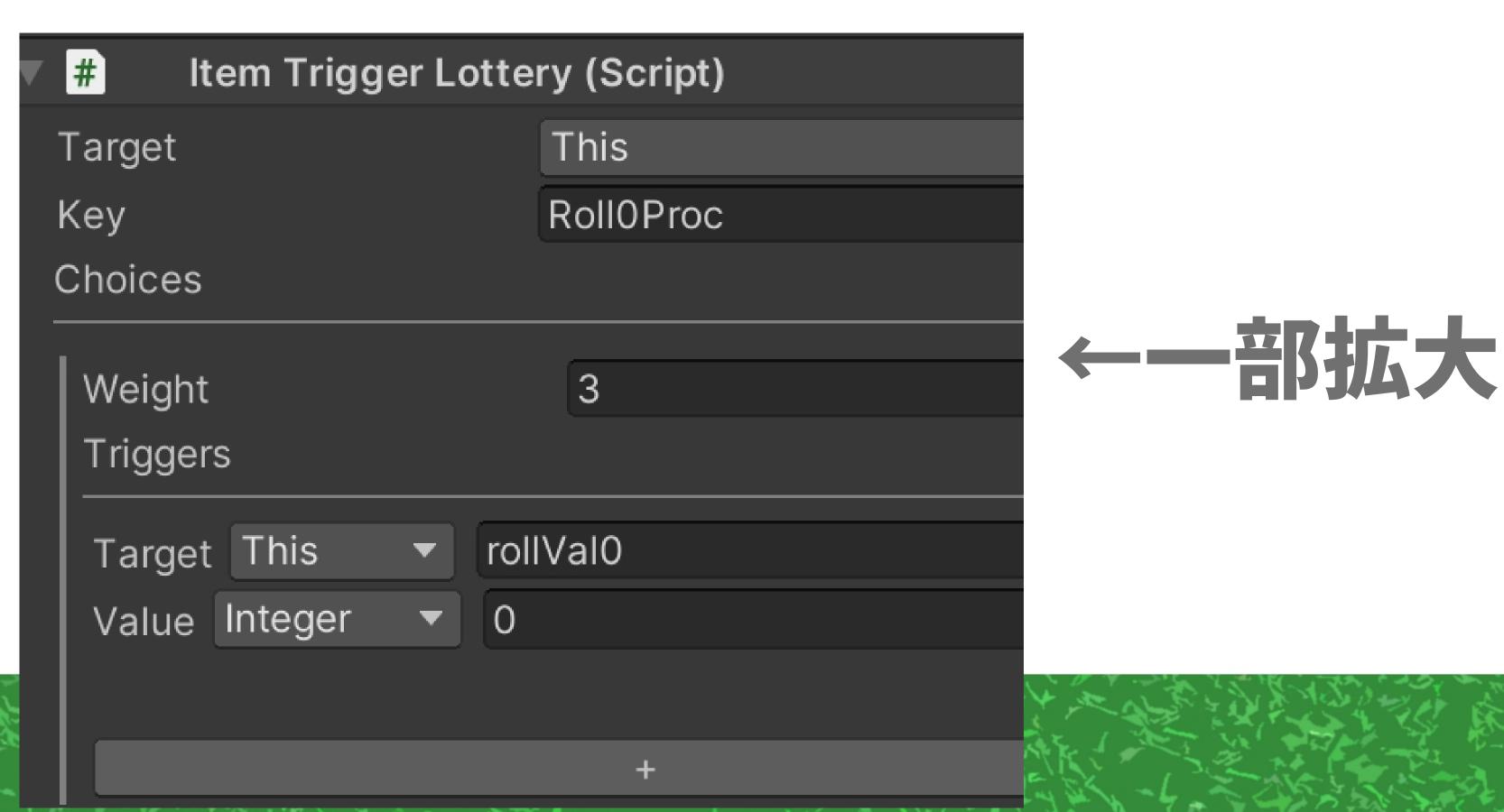
## OnTimerOLogic

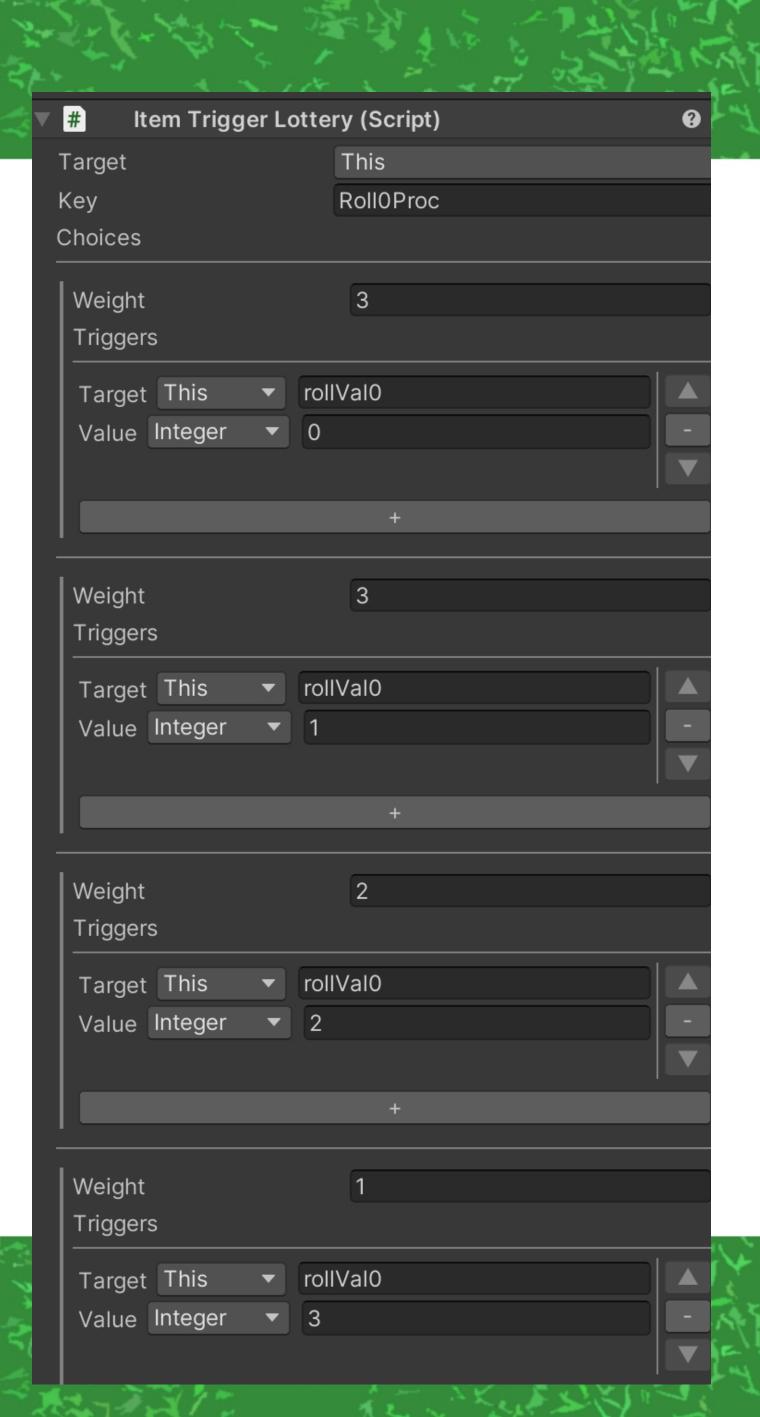
RollNoが0なら、絵柄全部変更 1なら右の2つだけ変更 2なら一番右だけ

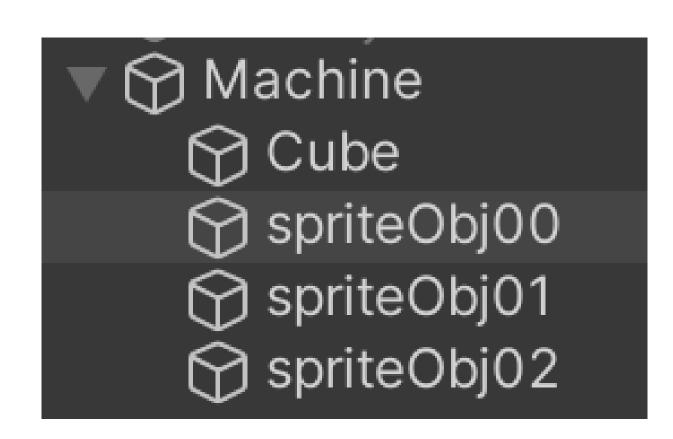
そしてIsRollingがONの時だけ 次のタイマーを起動

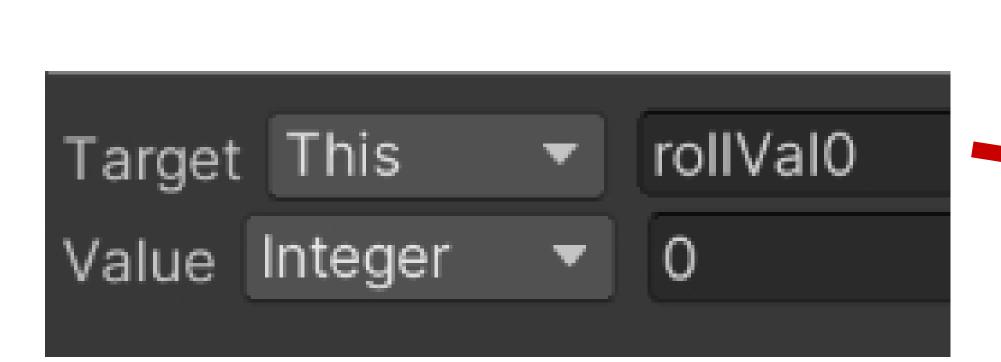


### 絵柄変更(RollOProcとか)は ItemTriggerLottery(くじびき)

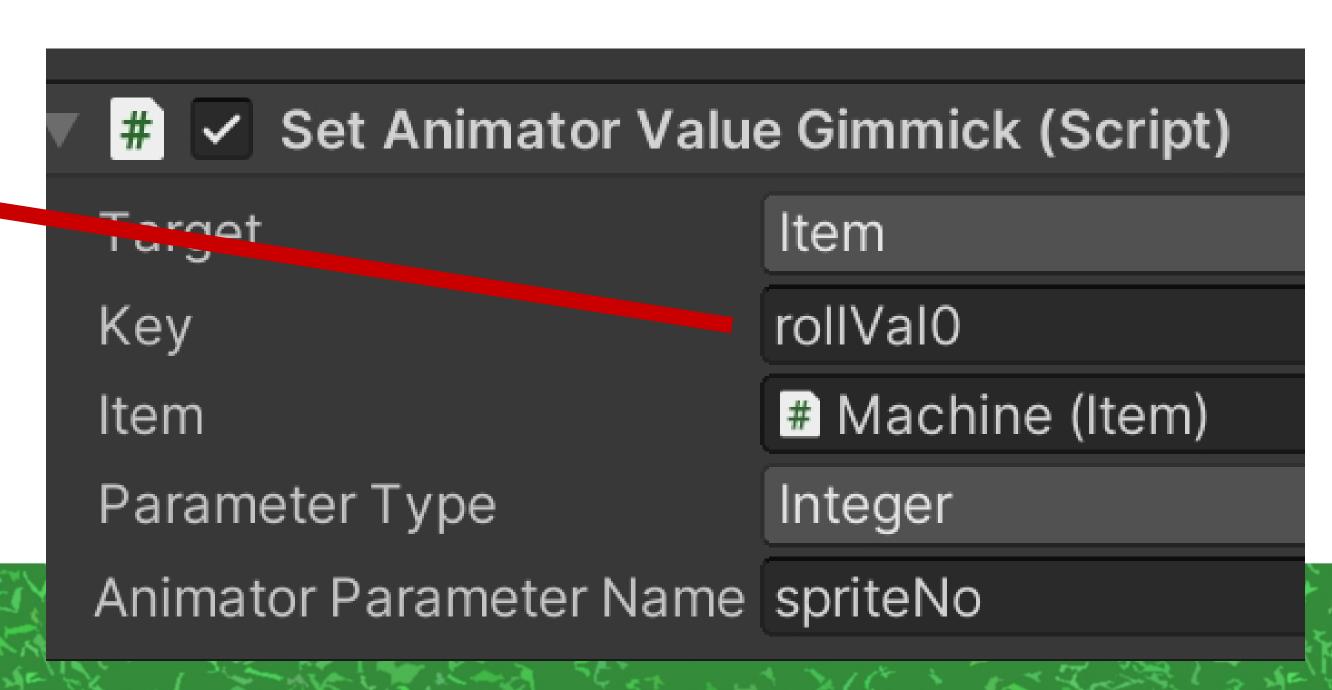








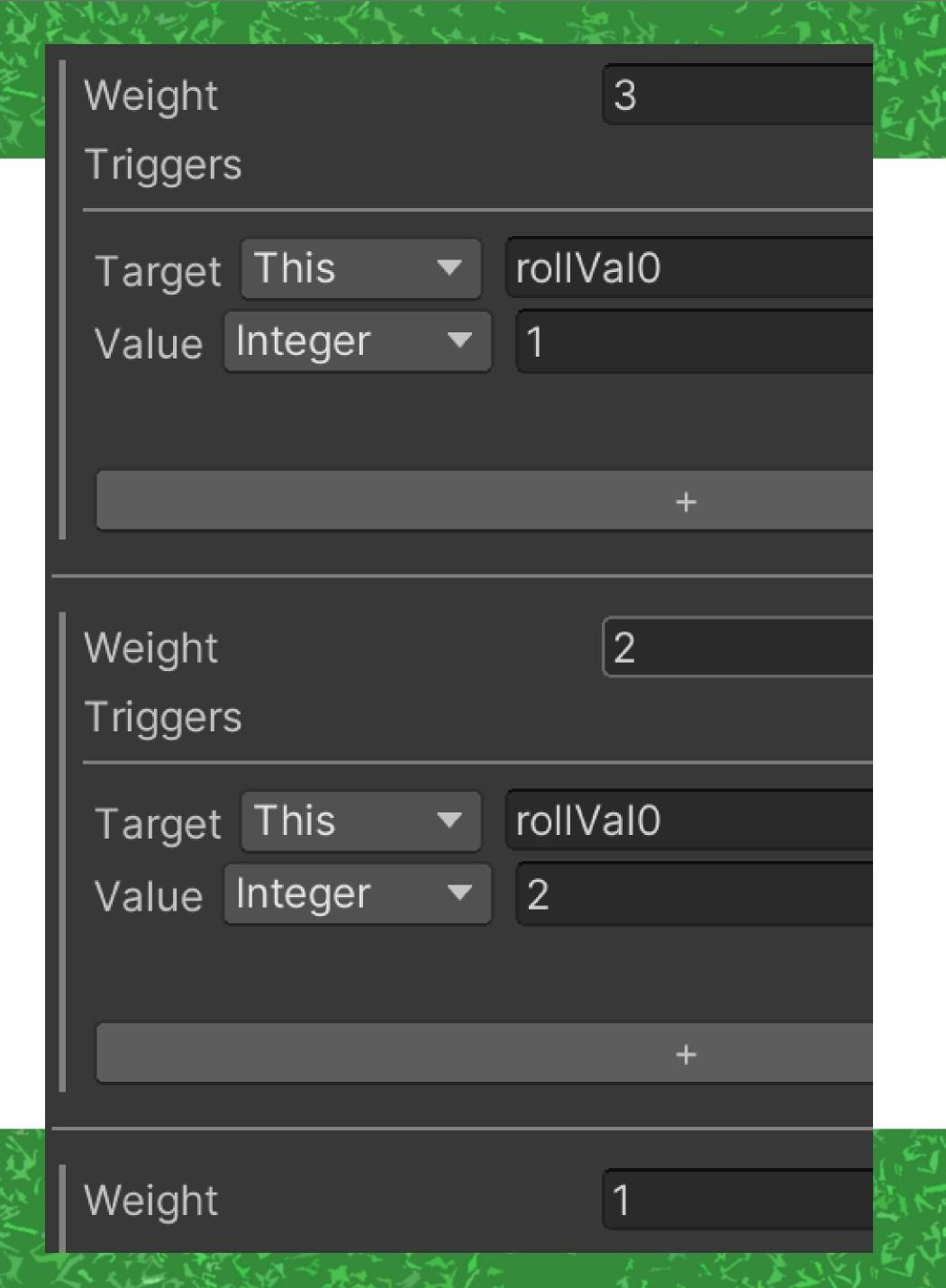
#### Lotteryから数字が入ると、 各spriteObjにつけてた SetAnimatorValueGimmickが 反応して絵柄が変わる!



他のLogicとかGimmick起動するのは 基本Signalだが……

SetAnimatorValueGimmickみたいに Integerとかで起動するのもあるので 中級者になってきたら覚えておこう

ちなみにLotteryでは weight(重み)を それぞれ変えていて 絵柄の出やすさが ビミョーに違う





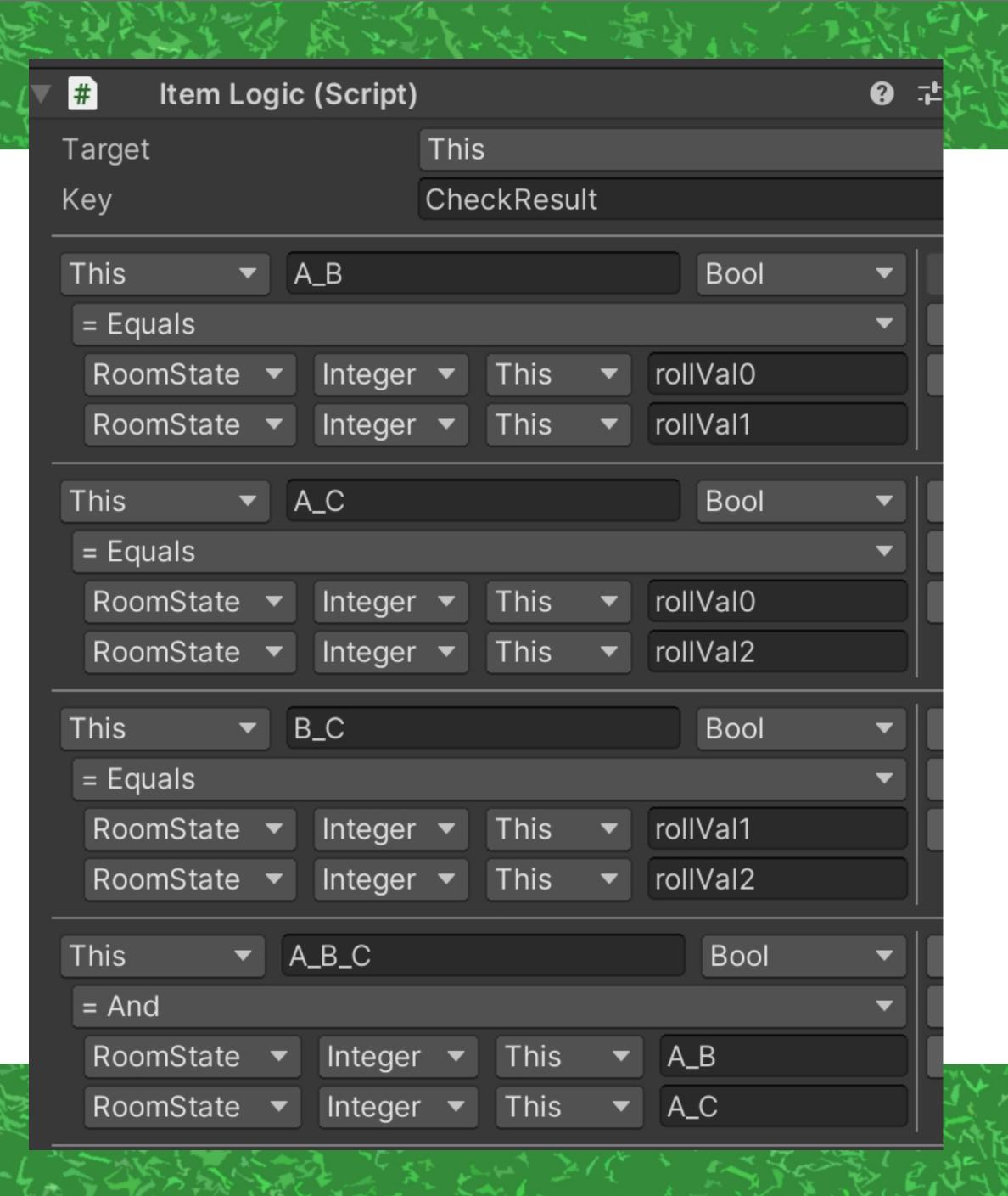
## 全部止まったら、役判定!

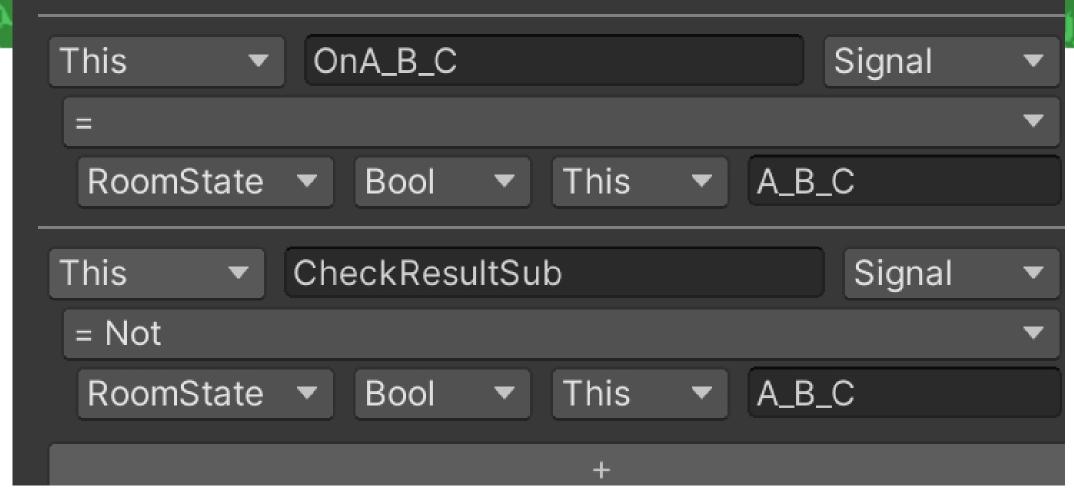
## 「2つ同じのがある」か 「3つ同じのがある」で お金が入るルール

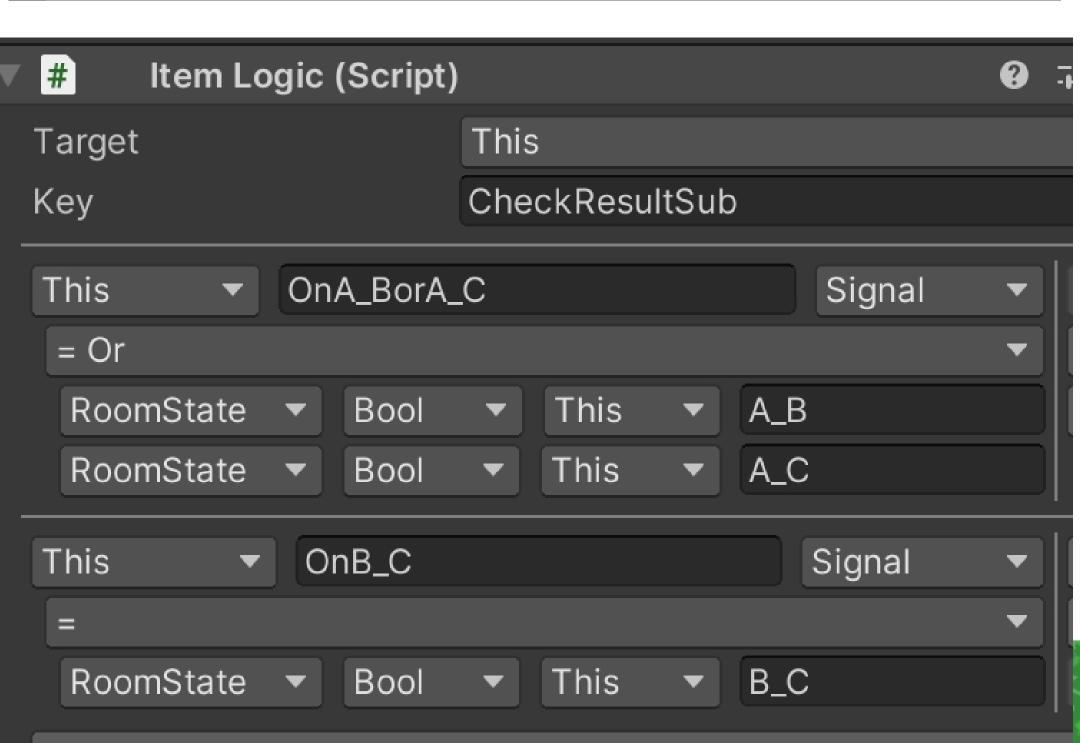
左から「A」「B」「C」とする

→ A=B、A=C、B=Cと

A=B=Cを判定・保存







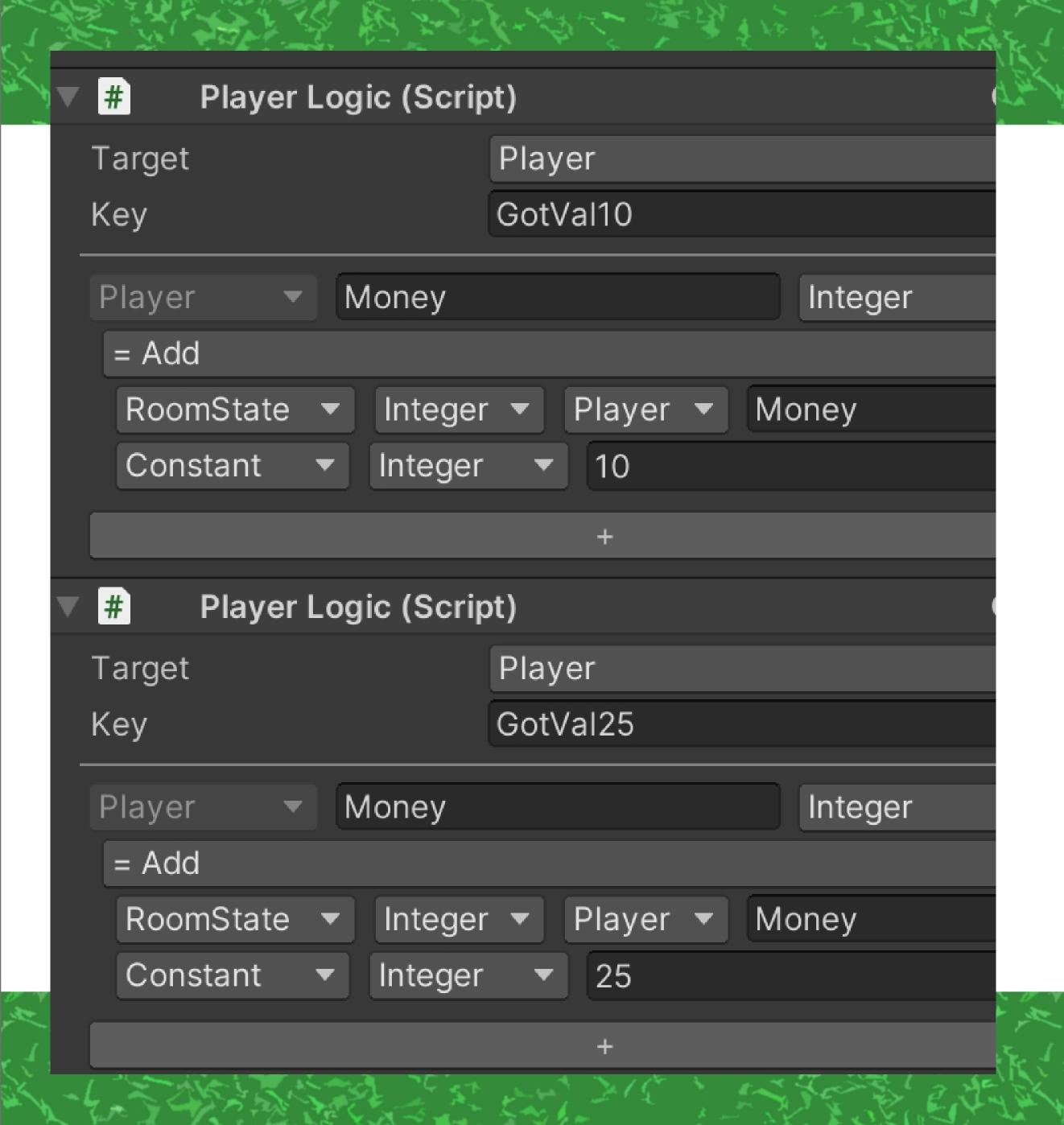
A=B=Cなら「3つそろった」処理へ そうじゃないなら CheckResultSubに飛ぶ

A=B、またはA=C →2つそろった。Aの絵柄を見る B=C

→2つそろった。Bの絵柄を見る



あとは絵柄によって ゲットするお金の メッセージを変えて Owner PlayerLogic 呼び出す。



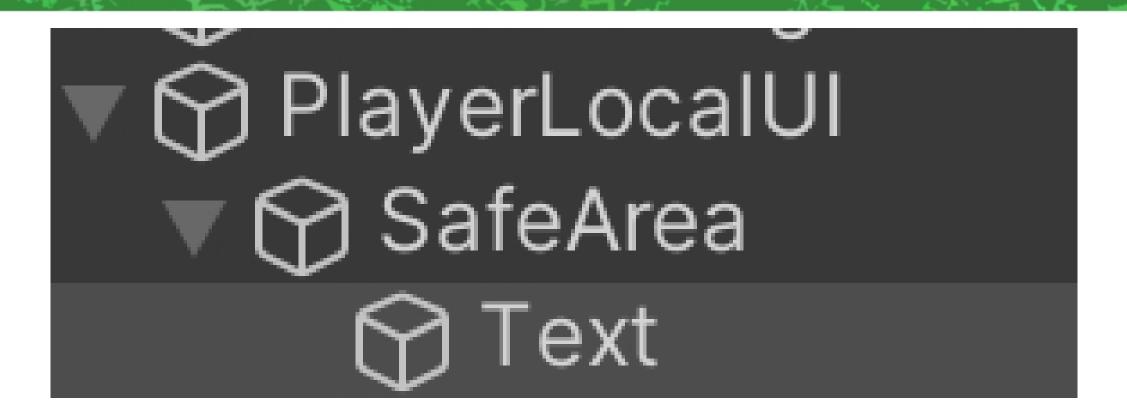
# EmptyObjectに PlayerGotManagerとか 適当な名前をつけて お金を増やすPlayerLogicを ひたすら付けていく

ちなみにUnityのコンポーネントは コピペができるんで こういうときは使うと便利

# Logictt抵抗·····

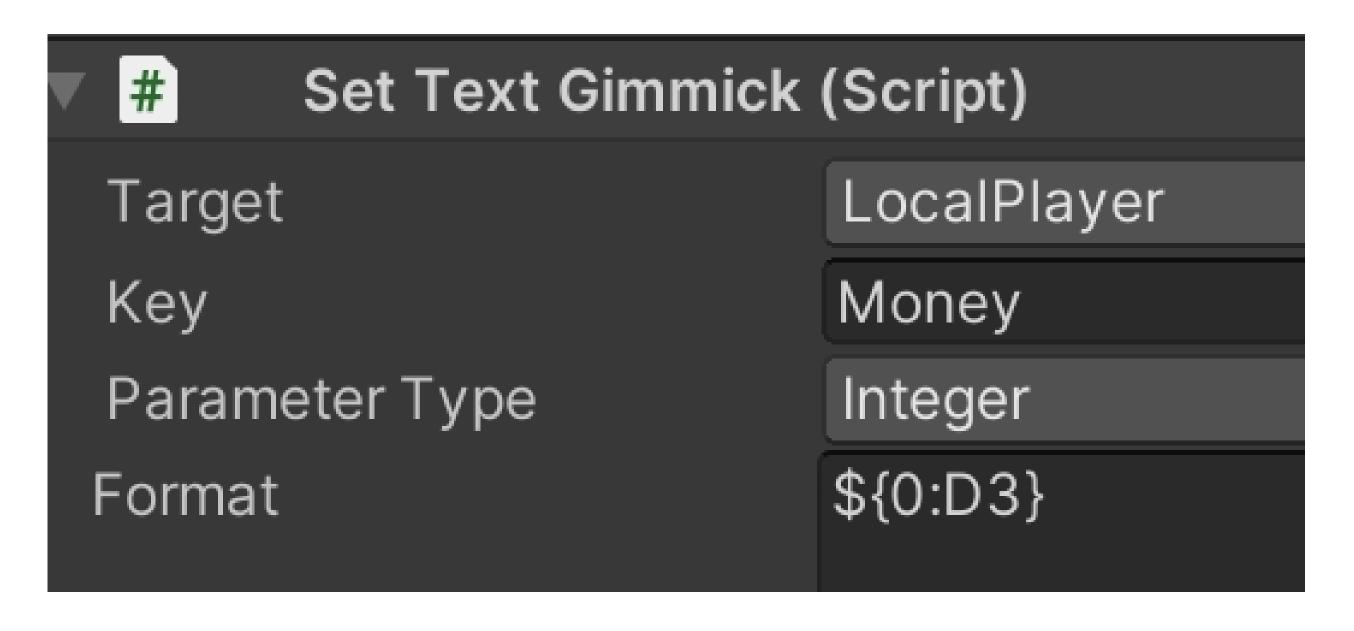
あとなんかLogic多いItemはUnityでの編集が重い。

なお、回避方法はない





あと、お金は PlayerLocalUIと SetTextGimmickで 表示しときましょう



前にやった

## Logicのよくあるパターン 剣で戦うRPGイメージで

ここの掘り下げは第3回ゆるゆる勉強会の。

PDFと動画で

(イベントページにリンクを張っています)





#### Logic使ったゲームワールドを 作ろうパターン編2 中のこりの 速さり

ここの掘り下げはvinsのZennの記事で

(イベントページにリンクを張っています)



まあ、大変ではあるものの Logicを使うと 幅がすごく広がりますよ





## ありがとうございました!